VAMAICHITECHNO		Ē
		1
		8
		1
		1
		1
		I
	CS-Checker	ľ

岐阜県電子納品チェックソフト令和7年4月版

User's Manual



[]括弧で囲む	例 [OK] は、実画面上のボタンをクリックや選択などの操作が必要 です。
「 」括弧で囲む	例「検索結果」は、画面の名称などの引用です。
Notes	ソフトの画面各部に関する注釈、説明です。
〕注意	各ソフトの操作に関する注意事項です。
̈́ਊ́Tips	各ソフトの操作に関する補足説明です。
🛄 操作手順	これ以降実操作の手順を示します。

Windows は米国マイクロソフト社の登録商標です。

Adobe Acrobat は米国アドビシステムズ社の登録商標です。

このマニュアルの内容に関しては、製品改良のため予告なしに変更することがあります。

このマニュアルの内容一部または全部を無断で複写・複製することは禁じられています。

<u>目 次</u>

1.	概要	
	1.1 対応要領(案)	
	1.2 主な機能	
	1.3 検査項目	
2.	クイックスタート	2-1
3.	電子納品チェックソフトの基本操作	
	3.1 電子納品チェックソフトの起動と終了	
	3.2 メイン画面構成	
4.	電子納品チェックソフトで成果品の検査	4-1
	4.1 検査方法	
	4.2 検査の結果	
	4.2.1 検査結果のタブ	
	4.2.2 適用要領(案)情報	
	4.3 検査済みの成果品データ再表示	
	4.4 検査操作ログの表示	
5.	環境設定	5-1
	5.1 動作設定	
	5.2 オプション設定	
	5.3 ファイルサイズ設定	
6.	自動アップデート機能	6-1
	6.1 自動アップデート	
	6.2 インターネットに接続していない環境での起動	
7.	エラー・注意メッセージ集	7-1
	7.1 情報・ファイル構成・ICON チェック	
	7.2 XML 構成チェック	
	7.3 PDF チェック	
	7.4 CAD チェック	7-1 3
	7.5 日付チェック	

1.概要

岐阜県電子納品チェックソフト(以下、電子納品チェックソフトと称す)は、電子成 果品データが電子納品要領(案)に準拠した構成になっているかの検査を行うシステム です。

この操作説明書では、電子納品チェックソフトを用いて電子成果品データの検査を行う方法について、説明します。

1.1 対応要領(案)

電子納品チェックソフトの主要な機能に関して、説明します。

電子納品チェックソフトは、国土交通省、官庁営繕の各策定年月版要領(案)に対応します。

注意:下記表にある要領(案)には、岐阜県 CALS/EC 電子納品ガイドラインに準拠した形にて対応しています。

【表1】対応する各策定年月要領(案)一覧[国土交通省]:

+ +	平成 12 年 3 月版	平成 13 年 8 月版	平成 16 年 6 月版
エイ設計業務の电子納加安頓(業)	平成 20 年 5 月版	平成 28 年 3 月版	令和6年3月版
	平成 12 年 3 月版	平成 13 年 8 月版	平成 16 年 6 月版
工事完成図書の電子納品要領(案)	平成 20 年 5 月版	平成 22 年 9 月版	平成 28 年 3 月版
	令和5年3月版	_	-
	平成 11 年 8 月版	平成 14 年 7 月版	平成 16 年 6 月版
デジタル写真管理情報基準(案)	平成 18 年 1 月版	平成 20 年 5 月版	平成 22 年 9 月版
	平成 28 年 3 月版	令和5年3月版	
	平成 12 年 3 月版	平成 13 年 8 月版	平成 14 年 7 月版
CAD 製図基準(案)	平成 15 年 7 月版	平成 16 年 6 月版	平成 20 年 5 月版
	平成 28 年 3 月版	平成 29 年 3 月版	-
	平成 13 年 3 月版	平成 13 年 8 月版	平成 14 年 7 月版
地質・土質調査成果電子納品要領(案)	平成 15 年 7 月版	平成 16 年 6 月版	平成 20 年 12 月版
次旧 地頁調且貝科奎理女照(朱)	平成 28 年 10 月版	-	-
	平成 14 年 7 月版	平成 15 年 3 月版	平成 16 年 6 月版
測量成果電子納品要領(案)	平成 18 年 9 月 ガイドライン	平成 20 年 12 月版	平成 28 年 3 月版
	令和6年3月版	-	_
十大設計業務・雷気通信設備編	平成 15 年 7 月版	平成 16 年 6 月版	平成 22 年 9 月版
	令和6年3月版	-	-
工事完成図書・雷気诵信設備編	平成 15 年 7 月版	平成 16 年 6 月版	平成 22 年 9 月版
	令和5年3月版	-	-
CAD 製図·電気通信設備編	平成 15 年 7 月版	平成 16 年 6 月版	平成 29 年 3 月版
十大設計業務•機域設備編工事	平成 16 年 3 月版	平成 18 年 3 月版	平成 24 年 12 月版
工小成市未初版机成的隔端工手	令和6年3月版	_	-
工事完成図書,機械設備工事編	平成 16 年 3 月版	平成 18 年 3 月版	平成 24 年 12 月版
工事九城囚首"饭饭衣佣工事酬	令和5年3月版	_	_
CAD 製図·機械設備工事編	平成 16 年 3 月版	平成 18 年 3 月版	平成 29 年 3 月版
港湾局·CAD 図面作成要領(案)	平成 15 年 3 月版	平成 16 年 3 月版	平成 17 年 3 月版

※ 地質調査資料整理要領(案)は、平成16年6月版より地質・土質調査成果電子納品要 領(案)と改称されております。

建筑乳社業政策の電子独口 西路(安)	平成 14 年 11 月版	平成 24 年 4 月版	平成 30 年 4 月版
建業政計未防守の电丁柄加安琪(朱)	令和元年 10 月版	令和3年3月版	-
一番様で東京で幼児亜額(安)	平成 14 年 11 月版	平成 24 年 4 月版	平成 30 年 4 月版
呂 把 上 争 电 士 納 山 安 碵 (余)	令和元年 10 月版	令和3年3月版	_
建築 CAD 図面電子納品要領(案)	平成 14 年 11 月版	_	_

【表2】対応する各策定年月要領(案)一覧[官庁営繕]:

1.2 主な機能

電子納品チェックソフトの主な機能を紹介します。

電子納品データ判別機能 電子納品データを読込む際に、DTD バージョンを自動的に判別し、検査を行います。 但し、DTD バージョンやデータが含まれていない場合、どちらを検査の基準にする か、手動で選択する必要があります。

■ 検査機能

電子納品データを読込み、XMLファイルの規約(XML構文、入力項目)、及び納品 ファイルの規約(ファイル名称、存在)、PDFファイル、ファイル日付について、検 査を行います。検査結果はレポートとして表示/印刷が可能です。

1.3 検査項目

電子納品チェックソフトで電子成果品に対して、検査する項目について、説明しま す。

電子納品チェックソフトで検査する項目:

検査	查項目	検査内容	
	必須入力検査	必須入力を検査する	
入力項目検査	文字数検査	文字数を検査する	
	使用文字検査	使用文字コードを検査する	
	文字数検査	文字数を検査する	
納品ファイル	使用文字検査	使用文字コードを検査する	
名の命名規則 検査	拡張子検査	拡張子が、フォルダ毎の指示通りか検査する	
	連番検査	ファイル名に連番を持つものに対して、正し く連番が設定されているか検査する	
	XML ファイルの 存在検査	XML ファイルが存在するか検査する	
XML ファイル の検査	XML ファイルの 内容検査	DTD の通りに、タグおよびデータが指定され ているか検査する	
	納品ファイルの 存在検査	XML ファイルの指示通りに、納品ファイルが 存在しているか検査する	
PDF チェック	フォント、しおり	、セキュリティを検査する	
CAD チェック	レイヤ名、図面サイズ、余白サイズ、文字サイズ、禁則文字、測 量図面のレイヤ名等を検査します(調査設計業務関連のみ)		
日付チェック	「実ファイルの更新日時と INDEX の工期範囲情報」や「JPG フ ァイルの EXIF 情報とファイル更新日時」に不整合がないか検査 する(初期状態: OFF / 通常使用しません。)		

2.クイックスタート

この章では、電子納品チェックソフトの簡単な操作手順について説明します。

<u> </u> クイックスタートの操作手順





3. 対応	省庁(対応編)選択	5
検査	する成果品に対応する種別な	をクリックします。
[] 対	は応省庁の選択	×
	検査する対応省庁を選択して下さい。	
	岐阜県工事設計	
	岐阜県営繕	
	キャンセル	



4. 検査する電子成果品の場所を指定(STEP1)

成果品を入れたドライブ名をリストから選択し、[次へ]をクリックします。 PC内の成果品データを検査する場合は[参照]から成果品の場所を指定しま す。

選択が完了しましたら、 [次へ] をクリックします。

🚺 成果品の2	、力元を指定してください	×
Step-1	検査する電子成果品の場所を指定します。	
	成果品を入れたドライブ及び「参照」を押して 成果品ファイルの位置を指定してください。 全 c:	
	<u> </u>	

対応省庁選択で岐阜県工事設計を選択した場合、Step-1の画面は下図になります。 成果品を入れたドライブ名をリストから選択します。

PC内の成果品データを検査する場合は [参照] から成果品の場所を指定します。 国交省平成 22 年 9 月以降の工事要領で、電子成果品のほかに工事写真、工事帳票 が受注者より提出されている場合は、それぞれのチェックボックスにチェックを入 れ、ドライブ名の選択、もしくは [参照] からデータの場所を指定します。 選択が完了しましたら、 [次へ] をクリックします。











3.電子納品チェックソフトの基本操作

本章では、電子納品チェックソフトの起動・終了方法、及び画面の構成について説明します。

3.1 電子納品チェックソフトの起動と終了

電子納品チェックソフトの起動及び終了方法を説明します。

🔜 操作手順

 Windows の [スタート] ボタン⇒ [すべてのプログラム] ⇒ [岐阜県電子納品チェ ックソフト] を選択します。 または、デスクトップに作成された [岐阜県電子納品チェックソフト] のショート カットをダブルクリックで起動します。



2. 「電子納品チェックソフト」メイン画面が表示されます。

一 岐阜県電子納品チェックソフト 2.0.001	.001			-		×
37-/JL(F) 編集(E) ヘルプ(H) ディック開始 電視設定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	- データ情報 約品件名 入力元 CV 出力先 CV 要領集1の種類 「XMLチェック 「	ocuments¥チェック結果 CADチェック 「 PDFチェック	ر لا	"ィア総枚数		
	検査結果	適用要領(案)				
	○ 全表示 ○ エラーのみ表示 ()	◇ 注意のみ表示				
	赤数字[例:(1)]はエラー数を表します。 黒数字[例:(1)]は【注意】]数を表します。	PDF出力	ファイル出力		印刷	

図 3-1

3. 「岐阜県電子納品チェックソフト」を終了するには、「×」ボタンをクリックします。

3.2 メイン画面構成

チェックソフトのメイン画面構成を説明します。



図 3-2

Notes

(1)メニューバー

- ファイル (クリックすると以下の項目が表示されます。)
 チェック開始――データの入力元を指定して検査を開始
 ファイル出力――検査結果をテキスト形式、リッチテキスト形式で出力
 印刷プレビュー――検査結果を印刷プレビュー
 印刷――検査結果を印刷
 終了――電子納品チェックソフトを終了
 編集 (クリックすると以下の項目が表示されます。)
 環境設定――環境設定画面を表示
 検査操作ログ (全体検査ログ、成果品毎検査ログ)――検査操作ログを表示
 ヘルプ (クリックすると以下の項目が表示されます。)
 マニュアル――本操作マニュアルを表示 (PDF形式)
 サポート情報――電子納品チェックソフトサポートページへのリンク
 バージョン情報――電子納品チェックソフトのバージョン情報を表示
 - 改訂履歴――ソフトの改訂履歴を表示

(2)ツールバー

チェック開始――データの入力元を指定して検査を開始

環境設定――環境設定画面を表示

マニュアル――本操作マニュアルを表示(PDF形式)

(3)納品件名

管理ファイルに記述されている"業務名称"や"工事名称"を表示します。

(4)入力元

環境設定で指定した「入力元」のパスを表示します。

(5)出力先

環境設定で指定した「出力元」のパスを表示します。

(6)要領(案)種類

適用する要領(案)の種類及び発表年度を表示します。

(7)メディア総枚数

納品された媒体の総枚数を表示します。

(8)処理状況表示

電子の品チェックソフトで処理した状況を表示します。処理した内容は、チェック が付きます。

XML チェック、CAD チェック、PDF チェックの処理を実行したかどうかを確認で きます。

・以下は全ての処理を行ったことを示します。

☑ XMLチェック □ CADチェック ☑ PDFチェック

※CAD チェックは行いません。

・以下は XML チェックしか行っていないことを示します。

☑ XMLチェック □ CADチェック □ PDFチェック

(9)成果品の種類の表示

データ入力によって読み込んだ電子成果品が対応する要領(案)の種類を表示しま

す。或いは既存の検査結果がある場合、対応する要領(案)の種類を選択します。

(10)成果品の名称の表示

読み込んだデータの納品件名、或いは選択された要領(案)の種類に既存の検査済 の成果品データがある場合、その一覧を表示します。

(11)成果品のツリーの表示

読み込んだ成果品データ或いは選択した既存の検査結果データのファイル・フォル ダツリーを表示します。

ツリーに表示されたファイルをダブルクリックすると、ファイルと関連づけている アプリケーションが起動し、ファイルを表示できます。

(12)検査結果・適用要領(案)表示

■検査結果

成果品データの検査結果を表示します。(検査後は常に「検査結果」のタブが優 先に表示されます。)

検査結果表示領域は、検査結果分類ツリー部分と検査結果詳細表示部分に分かれ ます。

検査結果分類ツリー部分は、検査結果エラーの内容によって「ファイル構成」、

「XML 要素」、「PDF チェック」、「CAD チェック」、「ICON チェック」、 「日付チェック」に分類されます。

検査結果詳細表示部分は、「ファイル構成」、「XML 要素」、「PDF チェッ

ク」、「CAD チェック」、「ICON チェック」、「日付チェック」を選択した際 に、それぞれ詳細エラー内容を表示します。

■適用要領(案)

検査に適用した各要領(案)と発表年月を表示します。

(13) PDF 出力

検査結果を帳票形式で表示または保存します。

(14)ファイル出力

検査結果をテキストファイル形式またはリッチテキスト形式で出力します。

(15)印刷

検査結果を印刷プレビューまたは印刷します



成果品の種類・名称・ツリー表示領域の幅を広くするには:

下図のように、左右を動かすことによって、幅を調整することができ、ツリーに表 示される成果品データがより参照しやすくなります。



成果品の名称とツリー表示領域の高さを調節するには:

下図のように、上下を動かすことによって、高さの調整ができます。

国土交通省・工事完成図書 国道1号○○大橋改修工事1	出力先 C:¥チェック新 要領(案)の種類 工事完成図 「XMLチェ
■ MEET(打合せ簿フォルダ) ■ MEET(XML ■ MEET02.DTD	検査結果 日全てのログ - ファイル構成 日 XML構成 (31)

4.電子納品チェックソフトで成果品の検査

電子納品チェックソフトでは、環境設定によって、用途、効率に応じて多様な検査機 能が実現できますが、この章では、電子納品チェックソフトの初期設定(デフォルト設 定)に基づいて、電子成果品の検査手順を説明します。

環境設定による多様な検査方法に関しては、【5環境設定】で紹介します。

4.1 検査方法

検査手順について説明します。

🔜 操作手順

- 1. 電子納品チェックソフトを起動します。
- 2. メイン画面の [チェック開始] をクリックします。

ファイル(F) 編集(E) ヘルプ(H) デ デ デ デ デ フェック開始 環境設定 フェーュアル	🚾 岐阜県電子納	品チェックソフト	2.0.001.001
	ファイル(F) 編集(E)) ヘルプ(H)	
	▶ ★エック開始 環境語		

図 4-1

3. 「対応省庁の選択」画面が表示されます、検査する成果品に対応する省庁のボタン をクリックします。

 対応省庁の選択 	×
検査する対応省庁を選択して下さい。	
岐阜県工事設計	
岐阜県営繕	
キャンセル	

図 4-2

4. 「Step-1 検査する電子成果品の場所を指定します。」画面が表示されます。

「Step-1」画面は、対応省庁により、画面構成が異なります。

■ 成果品の入力元を指定してください	×
SICID-1 検査する電子成果品の場所を指定します。	
成果品を入れたドライブ及び「参照」を押して 成果品ファイルの位置を指定してたさい。	
	,

図 4-3

[官庁営繕]

リストから成果品を入れたドライブ名を選択し、[次へ]をクリックします。 PC内にある成果品データを読み込む場合は、[参照]ボタンから「入力元指定」 画面を表示し、成果品が格納されたフォルダを指定し、[フォルダの選択]をクリ ックします。



図 4-4



[岐阜県工事設計]

リストから成果品を入れたドライブ名を選択し、「次へ」をクリックします。

PC内にある成果品データを読み込む場合は、[参照]ボタンから「入力元指定」画面を表示し、成果品が格納されたフォルダを指定し、[フォルダの選択]をクリックします。 場所の指定が完了しましたら、[次へ]をクリックしてください。



↓ 「成果品フォルダ」または「成果品フォルダ内の INDEX ファイル」を画面上の指定部分へド

ラッグ&ドロップすることでも、成果品選択できます。

※[工事写真][工事帳票]は☑がある場合のみ有効です。

※成果品フォルダを画面上にドラッグして重ね、緑色になった部分にドロップして下さい。



■ 平成22年9月以降工事要領成果品の場合、3つの成果種類(電子成果品、工事写 真、工事帳票)がそれぞれの別の媒体として納品されます。受注者から工事写真、 工事帳票の提出があった場合は、工事写真、工事帳票のチェックボックスにチェッ クを入れ、それぞれドライブまたはデータの場所を指定して下さい。



Ö

■ 平成 22 年 9 月以降工事要領成果品で、3 つの成果種類(電子成果品、工事写真、 工事帳票)が一つにまとめられた場合についても、検査可能です。

その場合、「電子成果品」の箇所のみ、成果品を指定して下さい。



■ 平成 30 年 3 月国土交通省の電子納品等運用ガイドラインでは、電子納品対象に工事 帳票(PLAN、MEET)が追加され、2 つの成果種類(電子成果品、工事写真)となり ました。この場合、「電子成果品」と「工事写真」の 2 箇所で成果品を指定して下さ い。



°₽́
Step-1 画面の [次回からこの画面を表示しない] にチェックを入れて検査を行う
と、次回の検査より Step-1 画面を省略できます。
画面内に成果品をドラッグ&ドロッジすることでも、成果品選択できます 次へ 第二手をつけていた。
▼ 次回からこの画面を表示しない

5. [参照]をクリックして、「入力元指定」画面が表示され、成果品のあるドライブ 或いはフォルダを指定し、[OK]をクリックします。

整理 ▼	新しいフォルダー						?
^	名前 ^	更新日時	種類	サイズ			
	BIMCIM	2025/03/13 15:09	ファイル フォルダー				
	BORING	2025/03/18 17:14	ファイル フォルダー				
	DRAWINGF	2025/03/13 15:09	ファイル フォルダー				
	ICON	2025/03/13 15:10	ファイル フォルダー				
		2025/03/13 15:10	ファイル フォルダー				
	- OTHRS	2025/03/13 15:10	ファイル フォルダー				
	📙 РНОТО	2025/03/13 15:10	ファイル フォルダー				
		2025/03/13 15:10	ファイル フォルダー				
box	REGISTER	2025/03/13 15:10	ファイル フォルダー				
2							
4							
_							
E							
-							
- -							
							_
	24163						
					フォルダーの選択	キャンセノ	ŀ





 環境設定で STEP2 を表示させる設定をしている場合、「Step-2 検査実行条件を 指定します。」の画面が表示されます。(初期設定ではこの画面は表示されませ ん。)

検査実行の条件を指定(変更)することができます。デフォルトの表示は環境設定 の内容が表示されます。

[次へ]をクリックします。

C 検査条件を	指定します			×
Step=2	検査実行条件を指定	定します。		
		10 <u>+</u> 報告書: ▼ PDFチェック 出力先 ○○¥Users フォルダ名 チェック論	ファイルの最大サイズ(マ CADチェック ¥master¥Documents 语果	MB)
 □ 次回から	この画面を表示しない	戻る	次へ	キャンセル



クして下さい。

̈́ਊ́Tips	
岐阜県電子納品チェックソフト	×
ОК	
別省庁の電子成果品を誤って検査した場合に表示	示されます。
[OK] をクリックし、はじめから操作をやり直	して下さい。
XMLファイル(INDEX_D.XML)の 設計書コード に値が指定され ません。 出力先に _140319163450 としてフォルダを作成します。	τι
OK =17	ンセル
 業務または工事管理ファイル(INDEX_x.XML)) に設計書コード(工事番号)の記
述がない場合に表示されます。成果品を識別する	るため、現在の"年月日時分秒"の
組み合わせでフォルダを作成し、成果品の管理で	を行うことについての確認メッセー
ジです。検査を続行する場合は [OK] を、中断	行する場合は [キャンセル] をクリッ

岐阜県電子納品チェックソフト 既に処理を行った成果品です。 処理したデータに上書きする場合は「上書き保存」をクリックしてください。 別保存する場合は「別保存」をクリックしてください。	̈́ਊTips
■ 岐阜県電子納品チェックソフト × 既に処理を行った成果品です。 処理したデータに上書きする場合は「上書き保存」をクリックしてください。 別保存する場合は「別保存」をクリックしてください。	
既に処理を行った成果品です。 処理したデータに上書きする場合は「上書き保存」をクリックしてください。 別保存する場合は「別保存」をクリックしてください。	・ ・
	既に処理を行った成果品です。 処理したデータに上書きする場合は「上書き保存」をクリックしてください。 別保存する場合は「別保存」をクリックしてください。
	同じ電子成果品データを再度検査する場合に表示され

データを上書きする場合は [上書き保存] を、別保存する場合は [別保存] をクリ ックして下さい。別保存すると、成果品名称に「+再検査 n」が追加されます。 また、既に再検査で [別保存] を行った成果品に対し [上書き保存] をクリックす ると、「今までチェックを行った複数回数の検査結果が全て削除されます。よろし いですか?」と確認メッセージが表示されます。データを上書きする場合は[上書 き保存]をクリックして下さい(⇒再検査を含む全ての結果が削除され、新たな検 査結果が作成されます)。別保存する場合は[いいえ]をクリックして下さい(⇒ 前のメッセージ画面に戻ります)。

Step-2 画面の [次回からこの画面を表示しない] にチェックを入れて検査を行う と、次回の検査より Step-2 画面を省略できます。

10 ÷ 報告書ファイルの最大サイズ(MB) ▼ PDFチェック CADチェック
PDFチェック CADチェック
出力先 C¥Users¥master¥Documents
フォルジネ チェック結果 参照 参照
▼ 次回からこの画面を表示しない) 戻る 次へ キャンセル

[™]ਊ<mark>Tips</mark>

す。

成果品が複数枚存在する場合:

複数メディアで構成されている場合は、処理途中で、メディアの入替を要求する画 面が表示されます。ドライブのメディアを入れ替えてから [OK] をクリックしま

i	2枚目のメディアを挿入して下さい。 (設計書コード:935070059、履行期間-著手:2012-04-01、履行期 間-完了:2013-04-30)
	OK キャンセル

PC 内の成果品で複数枚に分かれている場合は、下図のような画面が表示されますので、[OK]を押し、2 枚目の成果品の場所を指定します。3 枚組以上の場合はこの作業を繰り返します。



「Step-3 対応要領(案)及び検査するフォルダを指定します。」画面が表示されます。

下図「A」にて、事前協議で定めた要領(案)の年月になっているか確認して下さい。

下図「B」にて、検査しないフォルダがある場合、チェックをはずして下さい。 確認後、[実行]をクリックします。

C	入力された電子納品成果品の間	報				×	
S	GD-8 対応要領(案)及び検査するこ	フォルダを指定	します。			
		要領(案)の選択 要領(案)の種類 デジタル写真管理情報 CAD製図基準(案) 地質・土質調査成果電	工事完成図書 平5 服基準(案) 記子納品要領(案)	29年3月 平成28年3月 平成28年3月 平成28年3月 平成20年12月		•	А
	検査フォルダの指定 ▼ MEET(打合せ簿フォルダ)		▼ PLAN(施工計	<u>画書フォルダ)</u>			
	▼ REGISTER(台帳フォルダ)		☑ OTHRS(その)	セフォル ダ)			
	☑ ICON(i-Constructionフォ,	レダ)	☑ PHOTO(写真:	フォルダ)			
	☑ DRAWINGS(発注図面フォ	ルダ)	DRAWINGF(]	事完成図フォルダ名)			В
	▼ BORING(地質データフォ)	(צֿי)		クリア	全て選択 キャンセル		

図 4-8

[™]ਊ<mark>Tips</mark>

要領(案)の自動判別について:

Step-2 で [次へ] をクリックすると、電子成果品がどの電子納品要領等に基づいて 作成されているのかを自動判別します。

■自動判別ができた場合、

「要領(案)の選択」に、自動判別された要領(案)の年月が表示されます。

■自動判別できない場合

要領(案)のリストに、"選択して下さい"と表示されます。このとき[実行]ボタンはクリックできません。

「要領(案)の種類」等の [▼] をクリックして対応要領(案)を選択することで、[実行] ボタンがクリックできるようになります。

デジタル写真管理情報基準(案)	平成14年7月
CAD製図基準(案)	選択してください
地質・土質調査成果電子納品要領(案)	平成14年7月

[™]ਊ<mark>Tips</mark>

デジタル写真管理情報基準(案) (平成 18 年 1 月)は、DTD のバージョンにおい てバージョン 03 を使用する場合とバージョン 04 を使用する場合があります。DTD バージョン 03 は(平成 16 年 6 月)でも使用されているため、写真の基準(案)の 自動判別ができません。

この場合、要領(案)のリストから「平成18年1月」または「平成16年6月」を 手動で選択して下さい。

デジタル写真管理情報基準(案) CAD製図基準(案) 地質・土質調査成果電子納品要領(案) 測量成果電子納品要領(案)





フォルダに XML が存在しない場合(元々成果品フォルダが存在しない場合含 む)、"XML ファイルが存在しません"とメッセージが表示されます。 この場合、要領(案)を選択せず [実行] をクリックして下さい。

←要領(案)の選択	年5月	•
デジタル写真管理情報基準(案)	平成20年5月	•
CAD製図基準(案)	平成20年5月(平成20年7月港湾局含む)	•
地質·土質調査成果電子納品要領(案)	XMLファイルが存在しません	•
測量成果電子納品要領(案)	XMLファイルが存在しません	•

ただし、BORING、SURVEY のフォルダに、BORING.XML、SURVEY.XML が なくても、サブフォルダである BORING¥TEST や SURVEY¥KASEN 等に GRNDTST.XML、SURV_KSN.XML 及びデータが存在する場合、ここで、要領 (案)を選択すると、サブフォルダ以下が検査できるようになります。
[™]ਊ<mark>Tips</mark>

検査する必要がないフォルダについては、「検査フォルダの指定」で、フォルダの チェック [☑] を外して下さい。

便旦フォルタの指定 ▼ REPORT(報告書フォルダ)	□ PHOTO(写真フォルダ)		
🗹 DRAWING(図面フォルダ)	チェックを外すことによ って、「写真フォルダ」の 検査は行いません		
	クリア 全て選択		
	戻る 実行 キャンセル		

[™]ਊ<mark>Tips</mark>

平成16年より前の要領(案)の成果品データを検査した場合、Step-3の[実行] をクリックすると、「Step-4 CAD 工種を指定してください。」画面が表示されま す。

[▼] で設計種類を選択した後、一覧から工種を選択して下さい。 [OK] をクリッ クすると、検査が開始されます。

CAD工種の選択			×
SIGD=4 CAD工種を指定してください	n.		
- CAD工種 <i>0</i> 道路本(4 歩道 平面交支 空体交秀 道路休憩 一般構造)選択 		•
	戻る	ОК	キャンセル

選択できる工種は1工種のみです。複数工種を含む成果品データは、再度 DRAWING (DRAWINGS、DRAWINGF)のみを検査する必要があります。 Step-3の「検査フォルダの指定」にて、DRAWING (DRAWINGS、 DRAWINGF)フォルダのみ選択して、検査を実行して下さい。 8. 「検査の実行」画面が表示されます。

検査の進行状態が表示されます。

検査の実行	
電子納品成果品検査の実行	
電子納品成果品の検査	
データをチェックしています TS001010XML	
31%	
	キャンセル

図 4-9

[™] ਊTips	
・処理を中止する場合は、上図の [キャンセル] を	クリックして下さい。
・CAD データの検査中には、以下の進捗画面が表示 る 場合は、 [CAD 検査中止] ボタンをクリックして	されます。CAD 検査を中止す 下さい。
図面チェック中 CZAB1001SFC をチェックしています 9/33	
CAD検査中止(X)	

9. 検査終了後、「検査結果」が表示されます。

◆ 参照:検査結果に関しては、【4.2 検査の結果】を参照して下さい。

4.2 検査の結果

検査の結果について、その見方を説明します。

検査の結果として「検査結果」、「適用要領(案)」の2つのタブに内容が記述されま す。検査が完了すると、「検査結果」のタブが優先に表示されます。

また、メイン画面上では、「納品件名」に管理ファイルに記述されている業務名称や工 事名称が表示され、要領(案)種類と策定年月、及びメディア総枚数などの情報も確認 できます。



4.2.1 検査結果のタブ

「検査結果」のタブには、<u>検査結果分類ツリー</u>と<u>検査結果の詳細内容</u>と<u>検査結果の出力</u>の3つの部分があります。



(1)検査結果分類ツリー(検査結果タブの左側部分):

検査結果分類ツリーを表示する部分には、検査結果はエラー(注意)の種類によって、 「ファイル構成チェック」、「XML構成チェック」、「PDF チェック」、「CAD チェ ック」、「ICON チェック」、「日付チェック」に分類して表示されます。 エラーのある項目は太字で表示されます。

- ファイル構成チェックは、実ファイルやフォルダ名に不具合がある場合、そのエ ラー件数あるいは注意件数を表示します。
- XML 構成チェックは、各 XML ファイルの記述に不具合がある場合、そのエラ 一件数と注意件数を表示します。
- PDF チェックは、報告書の PDF データに不具合がある場合、そのエラー件数を 表示します。
- CAD チェックは CAD データ(P21、SFC、P2Z、SFZ)に不具合がある場合、 そのエラー件数あるいは注意件数を表示します。
- ICON チェックは、i-construction 及び BIMCIM データに不具合がある場合、 そのエラー件数を表示します。

■ 日付チェックは、「実ファイルの更新日時と INDEX の工期範囲情報」や「JPG ファイルの EXIF 情報とファイル更新日時」に不整合がある場合、そのエラー件 数を表示します。

日付チェックは、環境設定画面の日付チェック設定を ON にした場合のみチェッ クされます。

検査結果分類ツリーの「ファイル構成チェック」や「XML 構成チェック」等に、エラー 件数と注意件数を分別して表示します。

検査結果				
 ・ ・ ・				
日全ての検査結果				
ファイル構成チェック (5) (1)				
AML構成チェック(12)(1)				
INDEX_D.XML (1)				
REPORT.XML (2)				
PHOTO.XML (5)				
DRAWING.XML (4) (1)				

図 4-12

1 注意

上図の例「**ファイル構成チェック**(5)(1)」では、ファイル構成チェックに、エラー5件、 注意1件があることを示します。エラーは赤字、注意は黒字で表示します。

Ü Tips
「全表示」「エラーのみ表示」「注意のみ表示」の選択について
初期設定では、全表示(エラーと注意の両方を表示する)が選択されていますが、
「エラーのみ表示」または「注意のみ表示」を選択すると、「エラー」「注意」の
どちらか一方のみを表示することができます。
検査結果 適用要領(案)
◎ 全表示 ◎ エラーのみ表示 ◎ 注意のみ表示
日全ての検査結果 「「情報」要領(案)」地質・土質調査成果電子納品要領(

(2)検査結果の詳細内容(検査結果タブの右側部分):

検査結果分類ツリーにある「ファイル構成チェック」、「XML 構成チェック」、「PDF チェック」、「CAD チェック」、「ICON チェック」、「日付チェック」の各項目を選 択した際に、それぞれの詳細エラー内容を表示します。

全ての検査内容を表示するには、ツリー階層最上部にある[全ての検査結果]を選択し ます。

1)ファイル構成チェック

ファイル構成チェックでは、ファイル構成に関するエラー、注意が表示されます。 例:

- ファイル名が半角英数大文字で指定桁数以内になっていない規約外のファイルが含 まれている場合
- 工事または業務管理ファイル(INDEX_x.XML)にフォルダ名の情報が記述されて いるが、成果品内にそのフォルダが存在しない場合

また、「ファイル構成チェック」でファイル・フォルダ名にエラーがある場合、成果品 構造ツリーに赤い「×」印が表示されます。





2)XML 構成チェック

XML 構成チェックでは、各 XML ファイル(管理ファイル)の記載内容についてのエラー、注意が表示されます。

例:

- 全角数字、半角カタカナ等の禁則文字を使っている場合
- 日付の表記形式に誤りがある場合

「XML 構成チェック」を選択すると、全ての XML に含まれるエラー、注意が表示され ます。また、各 XML 名称(例:DRAWING.XML)を選択した場合、選択した XML に 含まれるエラー、注意が表示されます。



図 4-14

XML構成チェック結果の見方:

例:REPORT.XML で禁則文字を使用していた場合の検査結果

- (1) : [REPORT.XML]
- (2) :[REPORT01.PDF]
- (3):[報告書名]
- (4):<報告書名>国道1号〇〇大橋改修計画業務報告書1</報告書名>
- (5) :使用文字に誤りがあります。赤字の文字は使用できません。

使用できる文字は 全角文字半角英数字 1桁以上127桁以内 です。

- (1)——対象の XML を表します。
- (2)——XML に登録されているファイル名を表します。

ただし、業務管理ファイル(INDEX_D.XML)あるいは工事管理ファイル

(INDEX_C.XML)の場合、ファイルの登録がありませんので、管理ファイ

ル名が再度表示されます。

- (3)——XML 内の要素名を表します。
- (4)——XML 内で、実際に記入されている内容を表示します。
- (5) エラーの内容および記入規則を表示します。

3)「PDF チェック」

報告書 PDF ファイルの内容について検査した結果が表示されます。 このチェックは、業務成果品の REPORT フォルダ(報告書フォルダ)直下の報告書 PDF ファイルに対してのみ行われます。その他のフォルダにある PDF については、チ ェックされません。



図 4-15

PDF チェック結果の見方:

例:REPORT02.PDFという図面をチェックした場合の検査結果

- (1) : [REPORT02.PDF]
- (2) :セキュリティが設定されています。
 - その為、他のチェックは実行できませんでした。

(1) ファイル名を表します。

(2) — エラーの内容を表示します。

4)CAD チェック

※CAD チェックは調査設計業務関連成果品のみチェックされます。工事関連成果品、

営繕成果品はチェックされません。

CAD ファイルの検査結果が表示されます。

検査結果	適用要領(案)	
● 全表示 ○ エラーのみ表示	○ 注意のみ表示	
-BED*XML(1) -COREPIC XML(1) -GRNDTST XML(82)	【CADチェック】 STEPファイル(P21、SFC)のみをチェックしています	Î
STB*.XML(1) TS*.XML(78)	チェック図面(5枚)	
OTHRFLS XML (1) SURVEY XML (8) SURV_KTN XML SURV_SJN XML SURV_CHIXML SURV_RSN XML	 ■該当工種定義 道路設計 ●チェック図面 DOPL001Z.P2Z ■不適合数 1 ■不適合内容 文字高 (1) 	
SURV_KSNXML SURV_YCHXML SURV_OYOXML SURV_DOCXML SURV_DOCXML PDFチェック	 □ D-STR ※各要素エラー 文字(1) 文字高 「4.44mm」が使用されています ■図面情報 	
● CADチェック(2) - DRAWING(S/F)(1) - SURVEY(1) 	ロ全般 要素が用紙外(上側)にあります	
-		-

図 4-16

<u>DRAWING</u>(S/F)のCADチェック結果の見方:

例: D0PL001Z.P2Z という図面をチェックした場合の検査結果

- (1):■該当工種定義 道路設計
- (2) : ■チェック図面 D0PL001Z.P2Z
- (3):■不適合数 1
- (4) : ■不適合内容 文字高(1)

(5) : □D-STR

- (6) :※各要素エラー 文字(1)
- (7) :文字高「4.44mm」が使用されています

(1) — 該当工種を表します。

- (2) ---- ファイル名を表します。
- (3) ---- ファイル全体で、エラーまたは注意となった不適合数を表します。
- (4) 一不適合内容と、不適合となった要素数の内訳を表示します。
- (5) チェック対象のレイヤ名を表示します。
- (6) 該当レイヤで、エラーまたは注意の種類と要素数を表示します。

(7) — エラーの内容を表示します。

<u>SURVEY の CAD チェック結果の見方:</u>

例: KJAD1001.P21 という図面をチェックした場合の検査結果

- (1):■チェック図面 KJAD1001.P21
- (2):レイヤ名 [S-SUV-SRVRXXX] は 基準(案)・要領(案)のレイヤ名に適していません

(1) ---- ファイル名を表します。

(2) エラーの内容を表示します。

ਊTips

「SURVEY レイヤチェック」について

SURVEY フォルダ内の CAD ファイルのレイヤ名のみチェックしています。
 CAD ファイルに関するその他のチェック(線色、線幅等)は行いません。

・測量成果電子納品要領(案)「国交省:平成 20 年 12 月」以降で検査した時の

み SURVEY レイヤチェックを行います。

5)ICON チェック

ICON チェックでは、i-construction 及び BIMCIM データに関するエラー、注意が表示 されます。

検査結果	適用要領(案)	
◎ 全表示 ○ エラーのみ表示 ○ 対	注意のみ表示	
	主意のみ表示 ICONチェック】 ファイル名(MLSPL0DR001XML)が規約外です 喜式は(MLS[ES CS GL GU PL PC PU][1文字][ES CS GL GU PL PC PU][1文字][CH IN EG SO ファイルの場所[ICON¥PL¥MLS] ファイルの場所[ICON¥PL¥MLS] ファイルの場所[ICON¥PL¥MLS] ファイルの場所[ICON¥PL¥MLS] ファイルの場所[ICON¥PL¥MLS] ファイルの場所[ICON¥PL¥MLS] ファイルの場所[ICON¥PL¥MLS] ファイルの場所[ICON¥PL¥MLS]	。 DRJ[3文字][0~2][拡張子]、MLS AS[GR[PO][3文字][拡張子])です。 す。 DRJ[3文字][0~2][拡張子]、MLS [AS[GR[PO][3文字][拡張子])です。 DRJ[3文字][0~2][拡張子]、MLS AS[GR[PO][3文字][拡張子])です。

図 4-17

<u>ICON チェック結果の見方:</u>

i-construction 及び BIMCIM データのチェックはファイル構成チェック同様にファイル 名の命名規則に関するものになります。

i-construction 及び BIMCIM データのファイル命名規則に沿わない場合、命名規則と共 に表示されます。

6)日付チェック

「実ファイルの更新日時と INDEX の工期範囲情報」や「JPG ファイルの EXIF 情報と ファイル更新日時」に不整合があるかどうか検査した結果が表示されます。 このチェックは、環境設定画面の日付チェック設定を ON にした場合のみチェックされ

ます。

検査結果	適用要領(案)	
 ● 全表示 ● エラーのみ表示 	○ 注意のみ表示	
日全ての検査結果	ファイル更新日付チェック】	
	INDEX_D.XML]は、工期外に作成されたこ	ファイルです。
📗 🗄 XML構成チェック (9) (1)	PHOTO¥DRA¥D0000001.JPG】は、工期タ	りこ作成されたファイルです。
-INDEX_D.XML (1)	PHOTO¥DRA¥D000002.JPG]は、工期タ	Nこ作成されたファイルです。
REPORT.XML (2)	PHOTO¥PIC¥P0000001.JPG』は、工期外	こ作成されたファイルです。
PHOTO.XML (2)	PHOTO¥PIC¥PUUUUUU2.JPG』ま、工期外N DUOTOVDICVD0000000 UPC】+ 工業現分N	こ作成されたファイルです。
DRAWING.XML (4) (1)	「FHOTOFFICFF0000003.JFG』は、工業的作	CTFP%C4 いこノアイル とす。 作成されたファイルです
-PDFチェック (1)		1FAXC40227 170 C98
- CADチェック②	【写真撮影日付チェック】	
DRAWING(S/F) (2)	PHOTO¥DRA¥D0000001.JPG]は、Exif情	報の更新日付が確認できません。
SURVEY	[PHOTO¥DRA¥D0000002.JPG]]は、Exif情	報の更新日付が確認できません。
日付チェック <mark>(12)</mark>	PHOTO¥PIC¥P0000001.JPG]は、Exif情報 PHOTO¥PIC¥P0000002.JPG]は、Exif情報	服の更新日付が確認できません。 服の更新日付が確認できません。
	[PHOTO¥PIC¥P0000003.JPG]は、Exif情報	脸更新日付が一致しません。

図 4-18

日付チェック結果の見方:

例: P0000001.JPG という写真をチェックした場合の検査結果

(1) : [PHOTO¥PIC¥P0000001.JPG]は、Exif情報と更新日付が一致しません。

(1) — 該当するファイルパスと、エラーの内容を表示します。

7)フォルダ毎のファイル数集計

環境設定で「フォルダ毎のファイル集計を出力する」にチェックを付けておくと、検査 結果画面最下部にフォルダ毎のファイル数が表示されます。

該当要領(案)で規定されたフォルダ名が表示され、それぞれのフォルダ内の格納ファ イル数が集計されます。

フォルダ・ファイルがない場合は、グレーで表示されます。



フォルダ毎のファイル集計を出力するには [環境設定] - [動作設定] タブにある	5
「フォルダ毎のファイル集計を出力する」にチェックをつけてください。 」JPEGファイルEXIF日付チェックを行う	
▶ フォルダ毎のファイル集計を出力する	

Č	Tips			
複	数枚成果物の場合、全メディア BORING¥OTHRS(その他の地質調査資料)	アの総ファー	イル数台 0	計が、最下部に表示されます。
	2枚目 合計 	:	6	
	総ファイル数 合計	:	27	

(3) 検査結果の出力(検査結果タブの右下部分):

1)検査結果を出力(pdf 帳票形式)

検査結果を帳票形式の PDF で表示する場合、 [PDF 出力] をクリックし、メニューから [表示] をクリックします。

検査結果	適用要領(案)	
◎ 全表示 ○ エラーのみ表示 ○	注意のみ表示	
 ■ 全ての検査結果 →ファイル構成チェック(4) ■ XML構成チェック(8)(1) ■ INDEX_DXML ■ REPORT XML(2) ■ PHOTO XML(2) ■ PHOTO XML(2) ■ DRAWING XML(4)(1) ■ DF チェック(1) ■ CAD チェック(1)(2) ■ DRAWING(S/F)(1)(2) ■ SURVEY ■ 日付チェック 	 [情報] 要領(案)[地質・土質調査成果電子納品要領(案)]は検査されていません。 [情報] 要領(案)[則量成果電子納品要領(案)]は検査されていません。 【ファイル構成チェック】 納品フォルダ(SURVEY)が存在しません。 納品フォルダ(BORING)が存在しません。 ファイル名(REP01_011doc))が規約外です。 ファイル名は(半角英数大文字 1桁以上12桁以内)です。 ファイル名(REP02_011doc)が規約外です。 ファイル名(REP02_011doc)が規約外です。 ファイル名(REP02_011doc)が規約外です。 ファイル名(REP02_011doc)が規約外です。 ファイルの場所[REPORT¥ORG] 【INDEX_DXML】 	4 M +
赤数字[例:(1)]はエラー数を表します。 黒数字[例:(1)]は【注意】数を表します。		
	ファイル保存	1.

図 4-20

帳票形式の PDF 画面が表示されます。

/IS	ムツーノ	L.	CheckRes	ult.pdf	×			⑦ サイン・
Ð	ቀ 🖶	\square	Q 💮		1 / 13 🖡 🖑	⊕	° 📮 🖉	(± #
A	しおり		×					
5					· ● 乙戌 ■ □ エーックタ	<u>チェック日時:2018</u> た日日	8/11/07 16:14:37	
2						1		
2	₩ 基本情報							
	口成庫	品概要			【基本情報】			
	口位医	清報			成果品名称	河川整備単独事業〇〇川橋梁設計	に伴う地質調査業務委員	£
	口 ファ	イル構成	シチェック		成果品番号	30222642531293		
	XMI	構成チェ	ック		媒体枚数	1		
	D PDF	チェック			リフトウェアタ	CS-GV		
		チェック	7		バージョン	0.00		
	 □ ≱i∉	ICAD∓⊤			11 2 42			
				-	100.00 TL 7 2 M 102	土木設計業務等の電子納品要領(業	案) 平成20年5月	
	□ ファイル更新日付チェック			要領及び基準 地質・土質調査成果電子納品要領(案		(案) 平成20年12月		
	W 5FE	22271	DEVIL DIA 2			***		
	口 ファ	イル集計	5	2		項目	17-	注意
					メッセージ件数	ンデーバー Mill 構成チェック	34	0
						PDFチェック	0	0
						CADチェック	0	0
						日付チェック	45	0
						[情報] 要領(案)[デジタル写真管理情報]	感達(案)]は検査されていませ	th.
					備考	[情報] 要領(案)[CAD数回基準(案)]は検査されていません。		
						[情報] 委領(案)[測量成果電子納品要領(案)]は検査されていません。	

図 4-21

以降の操作は、端末にインストールされている Adobe Reader または Acrobat の操作と同様です。

ご TipsPDF ファイルの表示ではなく、ファイル保存する場合は [PDF 出力] をクリック し、メニューから [ファイル保存] をクリックして下さい。 NDEX_DXML3 **IDEX_DXML3 IDEX_DXML3 IDEX_DXML3 IDEX_DXML3 IDEX_DXML3**

PDF ファイルの保存画面が表示されますので、任意のファイル名・保存場所を設定し、

[保存]をクリックして下さい。

JPDFログ出力			×
+ ライブラリ ・ドキュメント ・	✓ 4 ₂	ドキュメントの検索	P
整理 ▼ 新しいフォルダー			0
☆ お気に入り ■ ダウンロード	ドキュメント ライブラリ _{対象フォルダー} : 2か所	並べ替え: フォルダー	•
■ デスクトップ	名前	更新日時	種類 ^
🗐 最近表示した場所	DAITEC	2015/09/08 14:30	ファー
	DC_System4	2017/08/31 12:08	ファー
■ デスクトップ	Downloaded Installations	2018/05/07 14:19	ファ・
	🍶 Edraw Max	2015/11/30 10:52	ファ・
	📓 Fax	2018/09/10 17:00	ファ・
	📗 FcTemp	2018/03/09 16:52	ファ・・
E 2077	<		э.
ファイル名(N: OO大橋改修計画業務_成果品	検査結果		•
ファイルの種類(T): PDFログ(*.pdf)			+
 フォルダーの非表示 	[保存(S) キャン	216

Ö<mark>Tips</mark>

PDF 画面のしおりをクリックすることで、該当の検査結果を表示できます。

- Q		電子成果品チェック	<u>チェックロ時:</u> 結果	018/11/07 16:14:37
□ 基本情報				
□ 成果品概要	【基本情報】			
□ 位置信報	成果品名称	河川整備単独事業○○川橋梁設	計に伴う地質調査業務委	純
	成果品番号	30222642531293		
、 ファイル構成チェック	媒体校数	1		
XML構成チェック	CONTRACTOR REAL			
	ソフトウェア名	CS-GV		
Withit	バージョン			
₩ CADチェック				
、 測量CADチェック	要領及75基進	土木設計業務等の電子納品要領	(案) 平成20年5月	
□ ファイル更新日付チェック		地質・土質調査成果電子納品要	領(案) 平成20年12月	
↓ JPEGファイルEXIF日付チェ		項目	エラー	注意
ック 4		ファイル構成チェック	7	0
ロ ファイル集計	1	XML構成チェック	34	0
155 C	メッセーン件数	PDFチェック	0	0

2)検査結果のプレビュー

[印刷] - [印刷プレビュー]をクリックすると、プレビュー画面が表示され、画面で印刷状態を確認することができます。プレビュー画面から印刷することもできます。

検査結果	適用要領(案)	
 ● 全表示 ○ エラーのみ表示 	○ 注意のみ表示	
日全ての検査結果	ファイル構成チェック】	
- ファイル構成チェック エ	ニラーはありません。	
-INDEX_MD_XML (8)		
REPORTXML		
OPENREP XML		
REGISTER XML (1)	設計書コード>2024060105000 設計書コード	
PHOTO XML 😾	と字数に誤りがあります。	
DRAWING XML (4)	Ÿイト数は 17 桁固定です。	
BORING XML (2)		
-BED*XML(5)	INDEX_MD_XMLJ	
	±ノリ_ − Γ] (主所 – _ K\ 911905/ /(主所 – _ K\	
GRNDTST.XML (4)	12/11コート/2112000/12/11コート/	
STB*XML	、「小、」、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	
TS*.XML(74)		
OTHRFLSXML C	INDEX_MDXML)	
SURVEY.XML (4)	西側境界座標経度]	
SURV_KTN.XML	西側境界座標経度>1361634 西側境界座標経度 9度、経度がは身根の筋肉が起これにす。は身根の領域の筋肉はいてのり	
SURV_SJNXML #	β度、経度が岐阜県の範囲を超えています。岐阜県の領域の範囲は以下のと □↓□∞す	
SURV_CHIXML	59 ビタ。 复度・0350802~0362754	

亦数子1例:(1)はエラー数を表します。 単数字[例:(1)は【注音】数を表します。	PDF出力 ファイル出力 Creation	
ARRATEININ (VIIGE/IIASJER/23/CA 9 6	印刷プレビュー	
	Eliți	

図 4-22

副印刷ナルビュー		
	Truct part of the set	
1/3^*->*		.:





図 4-24

- (1) 印刷します――印刷処理を開始します
- (2) 全体表示をします――ページ全体が表示されるように画面調整します
- (3) 100%表示します――プレビュー画面いっぱいに拡大表示します
- (4) 横幅基準にて表示します――ウィンドウの横幅に合わせて画面調整します
- (5) 最初のページに移動します----1 枚目を表示します
- (6)1ページ戻ります---前ページを表示します
- (7)1ページ進みます――次ページを表示します
- (8) 最終ページに移動します――最終ページを表示します
- (9) 印刷設定をします――印刷設定画面を表示します

3)検査結果の印刷

検査結果の印刷する場合、[印刷]-[印刷]をクリックします。プリンタ設定の画面が表示され、設定終了後、「印刷」を再度クリックすると、検査結果が印刷されます。

検査結果	適用要領(案)
● 全表示 ○ エラーのみ表示	☆ ○ 注意のみ表示
 ・ 全表示 ・ エラーのみ表示 ・ ・ ・ ・ ・ ・	 (注意のみ表示 (ファイル構成チェック) エラーはありません。 (INDEX_MDXML) [INDEX_MDXML] (INDEX_MDXML) [ISB計書コード] (設計書コード] (設計書コード] (支字数):誤りがあります。 パイト数は 17 桁固定です。 (INDEX_MDXML) (注所コード] (注所コード] (注所コード) (文字数):誤りがあります。 パイト数は 0 桁以上 5 桁以内です。 (INDEX_MDXML) [面削境界座標経度] (西側境界座標経度) 1361634<!--/li-->
-SURV_SINXML -SURV_SJNXML -SURV_CHIXML -SURV_SGTXML	(四日2007年14年2月、1001034、四日2007年14年2月) 建度、経営が岐阜県の範囲を超えています。岐阜県の領域の範囲は以下のと おりです。 緯度:0350802~0362754 ~ ~
赤数字[例:(1)]はエラー数を表しま 黒数字[例:(1)]は【注意】数を表しま	す。 PDF出力 ファイル出力 Fine PDF出力 ファイル出力 印刷ゴレビュー
	印刷



1 注意

ファイル出力及び印刷は、検査結果分類ツリーで選択されている内容がそのまま 出力されます。全てのエラー内容を出力する場合は、必ず[全ての検査結果]を 選択してから行って下さい。

また、検索結果タブにある「エラーのみ表示」「注意のみ表示」を選択すること で、エラーのみまたは注意のみを出力することができます。エラーと注意の両方 を表示する場合は「全表示」を選択して下さい。

[™]ਊTips

検査結果の詳細内容に表示できる件数について:

検査結果の詳細内容に表示できるエラーの件数は 20000 件までです。 環境設定の「検査を中断するエラー件数」で [制限しない] と設定しても、検査結 果の表示やパソコンの処理能力を考慮し、エラー件数が 20000 件になると自動的に 検査を中断します。ただし、20000 件までのエラー結果は詳細内容に表示されま す。

4.2.2 適用要領(案)情報

検査に適用した各要領(案)・基準(案)及び発表年月が表示されます。

検査結果	連用要領(案)	
要領(案)·基準(案)	発表年月	
土木設計業務等の電子納品要領	平成28年3月	
デジタル写真管理情報基準	平成28年3月	
CAD製図基準	平成28年3月	
│ 地質·土質調査成果電子納品要領(案	E) 平成20年12月	
測量成果電子納品要領	平成28年3月	

図 4-26

4.3 検査済みの成果品データ再表示

検査済みの成果品データを再度読み込み、確認する方法に関して、説明します。

検査済みの成果品データは、電子納品チェックソフトを終了しない限り、再度確認や閲 覧することができます。

🔜 操作手順

1. 電子納品の種類の [▼] をクリックし、リストから電子納品の種類を選択します。



図 4-27

選択された電子納品の種類に成果品のデータがあれば、リスト一覧に表示され、目的の成果品名称を選択すると、成果品データ及び検査結果が表示されます。



図 4-28

`ਊ**Tips**

リストに表示される成果品の名称は、自動でソート(並び替え)されます。

4.4 検査操作ログの表示

電子納品チェックソフトの実行結果の記録ファイルであるログファイルについて、 説明します。

検査において、全ての操作過程がログファイルに記述されます。

ログファイルは、全体検査ログと成果品毎の検査ログに分けられます。

- 全体検査ログ――同じ日に検査した全ての電子成果品データを記録したもの
- 成果品毎の検査ログ――最後に検査した電子成果品データを記録したもの

ログファイルを表示するには、メニューの[編集] → [検査操作ログ] → [全体検査ロ グ] 或いは [成果品毎検査ログ] を選択します。

C	🏧 岐阜県電子納品チェックソフト 2.0.001.001							
5	ファイル(F)	(ル(F) 編集(E) ヘルプ(H)						
Γ	<u>_ 53</u>	環境	竟設定					
	靈戀	検査	査操作ログ →	全体検査ログ				
	チェック開始	1 環境設況	Ε <u>Γ</u> ΖΙΡΗ	成果品毎検査ログ				

図 4-29

電子納品チェックソフトがインストールされたフォルダの配下にある LOG というフォル ダの配下へ日付順に出力されます。

例: C:¥Program Files¥yamaichi¥CS_CHECK_GIFU¥LOG¥CSGV_171020.LOG

同じ日付のログファイルは追加書きで作成されます。

5.環境設定

前章までで、一般的な設定に基づいた検査方法を説明しました。電子納品チェックソフ トの環境設定を行うことによって、より効率的に成果品の検査を行うことができます。 環境設定は、電子成果品チェック入力元、出力先の設定、検査を中断するエラー件数、 検査オプションなどを行います。

「環境設定」の画面を表示するには、メイン画面メニューの[編集] → [環境設定] を 選択、または[環境設定]のアイコンをクリックします。

環境設定には、「動作設定」、「オプション設定」「ファイルサイズ」の三つのタブが あります。

電 環境設定
動作設定 オプション設定 ファイルサイズ
入力元 C:¥ 参照
出力先 C¥Users¥000978¥Documents 参照
フォルダ名 チェック結果
検査を中断するエラー件数 ・ 制限しない ・ ************************************
「便宜 □ 構立チェックを行う □ PDFチェックを行う
▼ 位置情報確認 ▼ CADチェックを行う
▼ ICON詳細チェック
ウィザード画面省略 「 STEP 1画面
日付チェック
□ ファイル更新日付チェックを行う
工期範囲内のみ許可する
□ JPEGファイルEXIF日付チェックを行う
□ フォルダ毎のファイル集計を出力する
▶ 自動アップデート機能を有効にする 初期設定に戻す
OK キャンセル

図 5-1

`ਊTips

各設定項目にマウスカーソルを置くと、別ウインドウで解説画面が表示されま す。

※解説画面の表示/非表示は、環境設定画面左下の〔?〕 ボタンで切替可能で す。



5.1 動作設定

(1)入力元

入力元	C:¥	参照
出力先	C:¥Users¥win7_1¥Documents	参照
フォルダ名	チェック結果	

検査を行う電子納品ファイルが存在するドライブ・フォルダを指定します。

●デフォルト 電子納品チェックソフトがインストールされているドライブが指定されます。

設定方法:

[参照]をクリックすると、「入力元の指定」画面が表示されますので、電子成果 品データが格納されているドライブ(例: CD ドライブ)やフォルダを指定し、

[OK] をクリックすることで、パスが設定されます。

※入力元に、直接パスを入力することもできます。

1元の指定								>
\rightarrow * '	ト 📙 « サンブル	レテータ → 岐阜県サンブル5	F-9 > 岐阜独自要領(I5-	-無し)	~	5 岐阜独自要領(I5-	無し)の検索	P
浬 ▼	新しいフォルダー							?
▲ 名	前	^	更新日時	種類	サイズ			
	R03営繕工爭		2025/03/13 16:27	ファイル フォルダー				
	R03當緧設計		2025/03/13 16:27	ファイル フォルダー				
	R05_一般工事		2025/03/18 17:14	ファイル フォルダー				
	R05_機械工爭		2025/03/13 15:16	ファイル フォルダー				
	R05_電通工爭		2025/03/13 15:09	ファイル フォルダー				
	R06_一般設計		2025/03/13 16:02	ファイル フォルダー				
	R06_機械設計		2025/03/13 13:17	ファイル フォルダー				
	R06_電通設計		2025/03/13 16:05	ファイル フォルダー				
÷								
	フォルダー:	R05_電通工爭						
						フォルダーの選択	キャンセル	,

(2)出力先

検査時に必要なファイルの出力先のドライブ・フォルダを指定します。

●デフォルト "Documents" が指定されます。

設定方法:

[参照]をクリックすると、「出力先の指定」画面が表示されますので、電子成果品デ ータを一時的にコピーするドライブやフォルダを指定し、[OK]をクリックすること で、パスが設定されます。

※ 出力元に、直接パスを入力することもできます。

(3)フォルダ名

「出力先」に指定されたパス配下に、作成するフォルダの名前を入力します。入力され たフォルダ名でフォルダが作成され、このフォルダの配下に検査時に必要なファイルが 格納されます。

̈́ਊ́Tips	
環境設定完了後、設定された入力元、 _{「^{データ情報}}	出力先がメイン画面に反映されます。
納品件名 入力元 C:¥	
出力先 Ci¥Users¥user¥Documents¥チェック結果	
要領(案)の種類	メディア総枚数
□ XMLチェック □ CADチェック □ PDI	Fチェック

(4)検査を中断するエラー件数

- 検査を中断する3 ○ 制限しない	エラー件数 ヽ	
○ 制限する	検査を中断するエラー数(件数)	100 -

エラーの件数が多い場合、検査を中断することができます。

「制限しない」あるいは「制限する」を選択でき、「制限する」を選択した場合、エラ ーの件数を 20000 件まで設定することができます。 ◎デフォルト 「制限しない」で設定されます。 (5)検査

検査に関する設定を行います。

1	_ 柿省	
	17.11	
	🔽 構文チェックを行う	▼ PDFチェックを行う
	☑ 位置情報確認	▼ CADチェックを行う
		🔽 ICON詳細チェック

■ 構文チェックを行う:

電子成果品を検査するかを設定します。 ◎初期設定 ON

■ 位置情報確認:

チェックを入れると、検査時に位置情報確認画面が表示され、座標情報が正しいか どうかを地図上で確認できます。また、PDF 帳票に位置情報ページが出力されま す。

◎初期設定 ON

※本機能はインターネット接続が必須です。

■ PDF チェックを行う:

設計業務の報告書(REPORT)フォルダに含まれる報告書 PDF が電子納品要領 (案)の規定どおりに作成されているかを検査します。

参照:検査する内容などは、【5.2 オプション設定】を参照して下さい。 ◎初期設定 ON

■ CAD チェックを行う:

図面フォルダ(DRAWING、DRAWINGS、DRAWINGF)に格納される CAD フ ァイル(P21、SFC、P2Z、SFZ)が、CAD 製図基準の規定どおりに作成されてい るかを検査します。土木設計業務成果品の場合は、さらに測量フォルダ

(SURVEY)に格納されている CAD ファイル (P21、SFC、P2Z、SFZ)のレイヤ 名が、測量成果電子納品要領の規定通りに作成されているかどうかを検査します。

(「国交省:平成 20 年 12 月」以降の測量要領(案)のみ)

※工事成果品、営繕成果品の図面は検査対象ではありません。

※営繕成果品の図面は検査対象ではありません。

◎初期設定 ON

協議によって決められたレイヤなど含む CAD ファイルの検査はできません。

■ ICON 詳細チェック:

ICON フォルダについて、要領・手引きの規定どおりに作成されているかを検査し

ます。

∞初期設定 ON

(6) ウィザード画面省略

検査時のSTEP1~3画面の表示に関する設定を行います。

_E ウィザード画面省略		
□ STEP1画面	▼ STEP2画面	□ STEP3画面

■ STEP1 画面:

チェックを入れると、検査時に、STEP1 画面を省略できます。 STEP1 画面を省略する場合、あわせて動作設定タブの入力元設定で、常に参照する 入力元を指定して下さい。(例:DVD ドライブ) ◎初期設定 OFF

■ STEP2 画面:

チェックを入れると、検査時に、STEP2 画面を省略できます。 ◎初期設定 ON

■ STEP3 画面:

チェックを入れると、検査時に、STEP3 画面を省略できます。 ◎初期設定 OFF

ਊTips

STEP1~3 画面省略の活用例:

あらかじめ DVD ドライブ(D ドライブ等)を入力元に設定し、STEP1~STEP3 画 面を省略する設定にしておくと、DVD ドライブに成果品媒体をセットし、CS-GV の[開始]ボタンを押すだけで、途中のボタン操作無しに検査・閲覧画面作成まで の処理を実行できます。

1 注意

- ・ [開始] を押した後の省庁選択画面は省略されません
- ・環境設定画面の「位置情報確認」がチェック ON の場合、検査途中で位置情報 確認画面が表示されます。
- ・「入力元に成果品が存在しなかった」「検査要領を自動判別できなかった」等の場合、STEP1~STEP3 画面が表示されますので、手動で設定を行って下さい。

(7)日付チェック

-日付チェック		
🔲 ファイル更新日付チェックを行う		
工期範囲内のみ許可する	-	
🔲 JPEGファイルEXIF日付チェックを行う		

■ ファイル更新日付チェックを行う:

実ファイルの更新日時が、INDEX ファイルの工期範囲内かどうかをチェックします。

∞デフォルト OFF

(例: INDEX_C.XML に記載された工期開始日・終了日が「2015-05-01」~

「2015-07-29」の場合、ファイル更新日時が 2015 年 10 月 20 日だと、工期範囲外のためエラーとなります。)



■ JPEG ファイル EXIF 日付チェックを行う:

成果品内の JPG ファイルについて、ファイル更新日時と、Exif 情報(JPG ファイル内部で持つ撮影年月日情報)が一致するかをチェックします。 一致しない場合、エラーを出します。また、Exif 情報が存在しない場合も、エラーを出します。

◎デフォルト OFF

(8)「フォルダ毎のファイル集計を出力する」

□ フォルダ毎のファイル集計を出力する

検査結果の最下部に該当要領(案)で規定されたフォルダ毎に格納されているファイル 数が集計されたリストを表示します。 ◎デフォルト OFF

(9)「自動アップデート機能を有効にする」

▶ 自動アップデート機能を有効にする	
	初期設定に戻す

電子納品チェックソフトを起動する度に、自動アップデートを行うか否かを設定しま す。

◎デフォルト ON

(10)初期設定に戻す

▶ 自動アップデート機能を有効にする	
	初期設定に戻す

[初期設定に戻す]をクリックすることによって、各設定は初期状態の設定に戻ります。

5.2 オプション設定

C 環境設定		×
動作設定 オプション設定	ファイルサイズ	
- PDFファイルチェック環境設定	Ē	
ロ ページルイアウト・	チェック茶行う	
□ フォ`ルチェック参	/エリノ 2012 行う	
□ しおりチェックを行	 Э	
□ サムネールチェッ	- クを行う	
▼ セキュリティチェッ	クを行う	
□ 初期表示チェック	を行う	
CADf	ックの環境設定	
		(
?	OK	キャンセル

図 5-2

(1) PDF チェックの環境設定

以下各項目をチェックするかどうかを選択します。

- ページレイアウトチェックを行う
 - ページサイズ A4 縦であるかを検査します。

◎デフォルト OFF

- フォントチェックを行う
 フォントが埋め込まれているかを検査します。
 デフォルト OFF
- しおりチェックを行う しおりが作成されているかを検査します。

◎デフォルト ON

● サムネールチェックを行う

サムネールが作成されているかを検査します。

◎デフォルト OFF

セキュリティチェックを行う
 セキュリティされているかを検査します。

◎デフォルト ON

● 初期表示チェックを行う
 1ページ目、100%で表示されているかを検査します。

◎デフォルト OFF

(2) CAD チェックの環境設定

使用できません。

5.3 ファイルサイズ設定

成果品ファイルに対して、ファイルサイズの検査を行う際のサイズの設定を行います。

ファイルサイズの検査機能は、成果品に含まれる全てのファイルサイズの検査、あるいはフォルダ毎のファイルサイズの設定が行えます。

■■ 環境設定	Х
動作設定 オブション設定 ファイルサイズ	
「チェックファイル選択	۱.
○ 全ファイルチェック	
ファイルの最大サイス(MB)	
REPORT(ORG)	
$\Box \text{ DRAWING(S/F)} \qquad 1 \div \qquad \square \text{ PLAN} \qquad 1 \div$	
□ SURVEY 1 ÷ □ REGISTER 1 ÷	
┌─電気通信設備オリジナルフォルダーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
FACILITY 1	
┌機械設備工事オリジナルフォルダーー	
官庁営繕オリジナルフォルダー	
MATERIAL 1 SALVAGE 1	
2 OK ± 5 [°] /71/	

1 注意

- ファイルサイズ検査は、成果品ルート(INDEX_C.XML、INDEX_D.XML などの管理ファイルと同じ階層)に格納されているファイルのサイズ検査はできません。
- ・平成18年3月の工事完成図書機械設備工事編の要領(案)では、一部フォルダ 構成が変更されました、本機能は平成18年3月要領(案)のフォルダ構成に準 拠しており、平成16年3月の要領(案)の成果品の場合、「K_DRAW」フォ ルダのファイルサイズチェックができませんので、ご注意下さい。

(1)全ファイルチェック

全ファイルサイズのチェックを選択すると、成果品に含まれる全てのファイルサイズを 検査できます。この場合、「フォルダ毎にチェック」は無効になります。

検査するファイルは、各 XML に登録されているファイル、XML に登録されていないフ ァイルも検査できます。例えば、DRAWINGS¥SPEC フォルダに格納されている特記仕 様書ファイルや図面フォルダ(DRAWING(S/F)に格納されているラスターファイ ル、あるいはユーザが任意にフォルダに格納された要領(案)の規定外のファイル等で す。

XML に登録されないファイルについては、「XML 構成」の検査結果に、ファイルが格納されているフォルダパスが表示され、容量オーバーのファイルを容易に探し出せます。

(SJ01.TIF) 【注意】ファイル(BORING¥TEST¥BRG0001¥TS001001¥SJ01.TIF)の 最大サイズは(0.04)MB以下です。

入力できる値は、最小値 0.01 (MB) ~最大値 649.00 (MB) まで設定可能です。但 し、単位は MB となりますので、KB の場合は、小数点にて入力する必要があります、 例えば、下図のように、500KB の場合は、「0.5」と入力します。

全ファイルチェック
 ファイルの最大サイズ(MB)

UpDown コントロールの機能が±1 でしか UpDown できないため、小数点以下は手入力 が必須となります。

◎ 全ファイルチェック	
ファイルの最大サイズ(MB)	10 -
○ フォルダ毎にチェック	

設定されている「ファイルの最大サイズ (MB)」は、ウィザードの Step2 の「ファイ ルの最大サイズ (MB) に反映されます。

▶ 検査条件を指定します	×
SIGD-2 検査実行条件を指定	します。
• • • • • • • • • •	0.5 ÷ ファイルの最大サイズ(MB)

但し、ウィザードでサイズを任意変更でき、変更したサイズで検査を行えます。

(2)フォルダ毎にチェック

電子納品チェックソフトは、国土交通省、官庁営繕の要領(案)に対応しています。そ れぞれの要領(案)のフォルダ構成は、共通のものと独自フォルダ(オリジナルフォル ダ)がありますので、環境設定では、検査する共通フォルダとオリジナルフォルダの選 択、設定を行う必要があります。

例えば、工事完成図書・電気通信設備編の場合、共通フォルダから MEET、PLAN 等を 選択し、独自のフォルダ FACILITY を選択することで、電気通信設備のフォルダ検査が できるようになります。

┌ 共通フォルダ ――			
REPORT(PDF)	10 -	🔽 РНОТО	2 -
REPORT(ORG)	10 -	MEET	1 -
DRAWING(S/F)	1 -	PLAN	1 -
	1 <u>+</u>	C OTHRS	1 +
SURVEY	1 -	🗖 REGISTER	1 +
COPENREP	10 -		
「電気通信設備オリシ	^ジ ナルフォルダ	ľ	
←電気通信設備オリシ □ FACILITY	"ナルフォルダ □1 <u>÷</u>	ľ	
「電気通信設備オリシ □ FACILITY 」機械設備工事オリシ	ジナルフォルダ 「「」 1 ジナルフォルダ	' '	
「電気通信設備オリシ □ FACILITY 「機械設備工事オリシ □ K_BOOK	⁷ ナルフォルダ プナルフォルダ	' □ K_LDR	1
 ■ FACILITY 【機械設備工事オリジ 【 K_BOOK 「 官庁営繕オリジナル 	7ナルフォルダ <u> 1</u> デナルフォルダ <u> 1</u> シフォルダ 		1
 ■ 電気通信設備オリシ ■ FACILITY ● 機械設備工事オリシ ■ K_BOOK ■ 官庁営繕オリジナル ■ SCHEDULE 	7ナルフォルダ 1 デ ポ デ ルフォルダ 1 ジ フォルダ 1 ジ	K_LDR	
 ■ 「ACILITY ● FACILITY ● K_BOOK ● SCHEDULE ■ MATERIAL 	7ナルフォルダ 1 ・ 1 ・ 1 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	K_LDR	

それぞれのフォルダのサイズ設定は、独立しており、異なった値でも問題ありません。 設定された値を上限サイズとして、検査が行われます。

検査しないフォルダは、チェックボックスを OFF にします。

入力できる値については、前頁の「(1)全ファイルチェック」を参照して下さい。

また、全てのファイルサイズを検査しない場合は、各フォルダのチェックボックスを

OFF にすることで、ファイルサイズの検査は行いません。

◎デフォルト ファイルサイズ検査の初期設定は、

REPORT (PDF) 、REPORT (ORG) 内ファイル、サイズは 10MB、 PHOTO 内ファイル、サイズは 2MB となります。 設定されている各フォルダのサイズの内、REPORT (PDF)のみがウィザードの Step2 の「ファイルの最大サイズ (MB)」に反映されます。

また、ウィザードでは、このサイズを任意変更でき、変更されたサイズで、優先に検査 を行います。


6.自動アップデート機能

電子納品チェックソフトは、常に最新バージョンのソフトが使用できるように、ソフト起動時に、インターネットを通じてサーバーへアクセスし、最新バージョンでない場合、アップデートを行います。

本機能を使用するには、常時インターネットを接続している環境が必要です。

6.1 自動アップデート

(1) 最新バージョンを使用している場合

チェックソフトを起動すると、更新中ダイアログが表示され、バージョンが最新の場 合、直ちにチェックソフトのメイン画面が表示されます。

(2) 古いバージョンを使用している場合:

チェックソフトを起動すると、更新中ダイアログが表示され、バージョンが古い場合、 下図のようなファイルダウンロード画面が表示され、アップデートが開始されます。ア ップデートが完了すると、チェックソフトのメイン画面が表示されます。

更新中	
ファイルダウンロード	
[1/11]CSGVMinistxml	
▼ 詳細表示	
	中止

図 6-1

~Tips ソフトウェア内容が大きく変更される場合は、新しいチェックソフトが公開された ことをアナウンスする画面が起動します。

6.2 インターネットに接続していない環境での起動

インターネットに接続していない環境では、チェックソフトを起動すると、下図が表示 されます。 [OK] をクリックすると、チェックソフトが起動します。

アップデート	×
アップデートサーバーへの接続に失敗しました。 自動アップデートはインターネット接続が必要です	г.
	Ж

図 6-2

7.エラー・注意メッセージ集

検査結果に表示されるエラー・注意メッセージについてご紹介します。 エラー・注意メッセージは、以下の6種類に分類されます。

- 「情報・ファイル構成チェック」
 検査に関する情報、及びファイル構成チェックでのエラー・注意です。
- 「XML 構成チェック」 XML 構成チェックでのエラー・注意です。
- 「PDF チェック」 PDF ファイルの内容を検査した結果のエラー・注意です。
- 「CAD チェック」 CAD ファイルの内容を検査した結果のエラー・注意です。
- 「ICON チェック」

i-construction 及び BIMCIM 関連ファイルチェックでのエラー・注意です。

■ 「日付チェック」

ファイルの更新日付情報を検査した結果のエラー・注意です。

※環境設定画面で、日付チェックを行う設定にした場合のみチェックされます。



次頁より、エラー・注意メッセージの一覧をご紹介します。

7.1 情報・ファイル構成・ICON チェック

No	エラーメッセージ	原因と対処
	[情報] 要領(案) [◎◎] は検査 されていません。	成果品に納品フォルダ(管理ファイル)がない場合に表示 されます。
1		この場合、要領(案)の自動判別では、「XML が存在しません」と表示されます。
		納品ファイル自体が存在しない成果品ではエラーではあ りません。その場合、修正の必要はありません。
2	[情報] フォルダ[◎◎]は検 査されていません。	検査時のオプション (STEP-3) で、フォルダに対する検査 を外した場合に表示されます。
3	ルート直下に成果品がありませ ん。	CD のルートに、何らかのフォルダが作成されていて、その中に INDEX_C.XML 及び納品フォルダが格納されています。 CD ルート直下に成果品を格納して下さい。
4	DTD ファイル(○○)が存在し ません。	成果品に指定の DTD ファイルが格納されていません。 該当の DTD ファイルを格納して下さい。
5	納品フォルダ(○○)が存在し ません。	INDEX_C.XML (INDEX_D.XML) にフォルダ名が記述さ れているが、成果品に納品フォルダが存在しません。 フォルダの有無、XML の記述を確認して下さい。 フォルダが必要ない場合は、XML 中から該当フォルダの 記述を削除して下さい。
6	○○.XML が存在しません。	インデックスファイルにフォルダの記述があり、実際にフ ォルダも存在しているが、フォルダ内に管理 XML ファイ ルが存在しないときに表示されます。 必要がない場合は、インデックスファイルから情報を削除 し、実際のフォルダも削除して下さい。
7	ファイル名 (〇〇) が存在しませ ん。	必須ファイルが存在しないときに表示されます。 問題ないか確認して下さい。
8	ファイル名(〇〇)が規約外で す。ファイル名は(〇〇)です。	成果品内に、要領(案)に準拠していない(文字数オーバ ー、使用文字違反)ファイルが格納されています。 要領(案)のファイル名命名規則に従い、ファイル名を修 正して下さい。特に英字は小文字の使用はできませんので 注意が必要です。
9	フォルダ名(○○)が規約(○ ○)外です。	成果品内に、要領(案)に準拠していないフォルダ(文字 数オーバー、使用文字)が格納されています。 要領(案)のフォルダ名命名規則に従い、フォルダ名を修 正して下さい。
10	【注意】XML に記載のないフォ ルダ(○○)が存在します。	各種管理 XML ファイルに納品フォルダの記述はないが、 実際にフォルダが格納されている場合に表示されます。 フォルダは必要かどうか、または XML ファイルに記述漏 れがないか確認して下さい。 基本的に要領案で指定されているフォルダ以外が存在す る場合に表示されます。既定以外のフォルダは作成しない で下さい。
11	○枚目のメディアの△△の内容 が、○枚目のメディアの△△と 一致していません。	複数枚の成果品 CD で、納品データが複数の CD に跨る場合、同じ XML を格納する必要がありますが、異なった CD に格納された XML の内容が違う場合に表示されます。 複数の CD に同じ内容の XML を格納して下さい。

No	エラーメッセージ	原因と対処
12	エラー件数が指定制限値(○○ 件)を超えたため、チェック処理 を中止しました。 検査を中断するエラー件数は、 環境設定にて変更できます。	総エラー数が環境設定で指定されている制限数に達した 時に表示されます。 環境設定にて「制限しない」を選択している場合でも、エ ラー件数が 20000 件に達した時点で本メッセージが表示 され、チェックは停止します。
13	【注意】XML ファイル(〇〇) が存在しませんが、納品フォル ダ配下にフォルダが存在しま す。	注意メッセージです。 納品フォルダに XML がありませんが、納品フォルダ配下 にフォルダが格納されています。本来、対象のフォルダに 何らかのフォルダが存在する場合、管理ファイルである XML の存在が必須となります。 管理ファイルを作成し、納品フォルダの情報を記述する か、納品フォルダに格納するフォルダを見直して下さい。
14	【注意】XML ファイル(〇〇) が存在しませんが、納品フォル ダ配下にファイルが存在しま す。	注意メッセージです。 納品フォルダに XML がありませんが、納品フォルダ配下 にファイルが格納されています。 本来、対象のフォルダに何らかのファイルが存在する場 合、管理ファイルである XML の存在が必須となります。 管理ファイルを作成し、納品ファイルの内容を記述する か、納品ファイルの格納フォルダを見直して下さい。

7.2 XML 構成チェック

No	エラーメッセージ	原因と対処
	共通メッセージ	
1	値が指定されていません。 △△ は必須入力です。	必須入力項目に、内容が記述されていません。 必須項目に、必ず要領(案)の規定に従い内容を記述して 下さい。
2	使用文字に誤りがあります。赤 字の文字は使用できません。 使用できる文字は [©] ©です。	文字桁数に問題がある、または禁則文字等が使用されてい ます。禁則文字は、赤字で表示されます。 要領(案)の規定に従い、使用できる文字で記述して下さ い。
3	データ表記形式に誤りがありま す。 表記形式は ◎◎ です。	XML ファイルに記載されているファイル名、形式が要領 (案)の規定形式と一致しません。 要領(案)の規定に従い、表記形式で記述して下さい。
4	値に誤りがあります。 指定できる値は ©© です。	XML ファイルに記載されている値が要領(案)の規定と一 致しません。 要領(案)の規定に従い、値を記述して下さい。
5	日付形式に誤りがあります。日 付形式は ◎◎ です。	日付の記述が「YYYY-MM-DD」の形式になっていません。 要領(案)の規定に従い、日付形式を記入して下さい。
6	△△(◇◇)より前の日付です。	後の日付が前の日付よりも若い内容が記述されています。 日付の前後を確認し、記述を修正して下さい。
7	インデックスファイルに記述さ れている期間外の日付が記入さ れています。	 INDEX*.XML に記載されている日付期間外の日付が記入されています。 (例:INDEX_C.XML の工期開始日・終了日が「2009-05-01」~「2009-7-31」の場合、PHOTO.XML の撮影年月日が「2009-08-10」だと、工期範囲外のためエラーとなります。) 日付を確認し、記述を修正して下さい。
8	同じ値 ◎◎ が記述されていま す。	シリアル番号など、「重複しない番号を記述する」と要領 (案)で規定されている項目に、重複した値が入力されて います。 要領(案)の規定に従い、重複しない値を記述して下さい。
9	値に誤りがあります。指定でき る値は \odot 〇 \sim Δ △ の範囲で す。	入力された値の範囲に誤りがあります。 要領(案)の規定に従い、正しい範囲を記述して下さい。
10	文字数に誤りがあります。文字 数は ◎◎ 桁固定です。	記述した値の文字数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しい文字数で記述して下さい。
11	文字数に誤りがあります。文字 数は [○] [○] 桁以上 △△ 桁以内 です。	記述した値の文字数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しい文字数で記述して下さい。
12	文字数に誤りがあります。バイ ト数は ◎◎ 桁固定です。	記述した値のバイト数(半角文字数)が規定を満たしてい ません。要領(案)の規定に従い、正しいバイト数(半角 文字数)で記述して下さい。
13	文字数に誤りがあります。バイ ト数は ◎◎ 桁以上 △△ 桁以 内です。	記述した値のバイト数(半角文字数)が規定を満たしてい ません。要領(案)の規定に従い、正しいバイト数(半角 文字数)で記述して下さい。

14	文字数に誤りがあります。文字 数は整数部 ◎◎ 桁固定、小数 部 △△ 桁固定です。	記述した値の桁数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しい文字桁数で記述して下さい。
15	文字数に誤りがあります。文字 数は整数部 ◎◎ 桁固定、小数 部 △△ 桁以上 ◇◇ 桁以内で す。	記述した値の桁数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しい文字桁数で記述して下さい。
16	文字数に誤りがあります。文字 数は整数部 ◎◎ 桁以上 △△ 桁以内、小数部 ◇◇ 桁固定で す。	記述した値の桁数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しい文字桁数で記述して下さい。
17	文字数に誤りがあります。文字 数は整数部 ◎◎ 桁以上 △△ 桁以内、小数部 ◇◇ 桁以上 ○ ○ 桁以内です。	記述した値の桁数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しい文字桁数で記述して下さい。
18	文字数に誤りがあります。バイ ト数は整数部 ◎◎ 桁固定、小 数部 △△ 桁固定です。	記述した値の桁数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しいバイト桁数(半角数値桁数)で記述 して下さい。
19	文字数に誤りがあります。バイ ト数は整数部 ◎◎ 桁固定、小 数部 △△ 桁固定です。	記述した値の桁数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しいバイト桁数(半角数値桁数)で記述 して下さい。
20	文字数に誤りがあります。バイ ト数は整数部 ◎◎ 桁以上 △ △ 桁以内、小数部 ◇◇ 桁固定 です。	記述した値の桁数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しいバイト桁数(半角数値桁数)で記述 して下さい。
21	文字数に誤りがあります。バイ ト数は整数部 ◎◎ 桁以上 △ △ 桁以内、小数部 ◇◇ 桁以上 ○○ 桁以内です。	記述した値の桁数が規定を満たしていません。要領(案) の規定に従い、正しいバイト桁数(半角数値桁数)で記述 して下さい。
22	ファイル名に誤りがあります。 文字数はベース名 ◎◎ 桁固 定、拡張子 △△ 桁固定です。	記述したファイル名の桁数が左記の規定を満たしていま せん。要領(案)の規定に従い、正しいファイル名を記述 して下さい。
23	ファイル名に誤りがあります。 文字数はベース名 ◎◎ 桁固 定、拡張子 △△ 桁以上 ◇◇ 桁以内です。	記述したファイル名の桁数が左記の規定を満たしていま せん。要領(案)の規定に従い、正しいファイル名を記述 して下さい。
24	ファイル名に誤りがあります。 文字数はベース名 ◎◎ 桁以上 △△ 桁以内、拡張子 ◇◇ 桁固 定です。	記述したファイル名の桁数が左記の規定を満たしていま せん。要領(案)の規定に従い、正しいファイル名を記述 して下さい。
25	ファイル名に誤りがあります。 文字数はベース名 [○] [○] 桁以上 △△ 桁以内、拡張子 ◇◇ 桁以 上 ○○ 桁以内です。	記述したファイル名の桁数が左記の規定を満たしていま せん。要領(案)の規定に従い、正しいファイル名を記述 して下さい。
26	ファイル名に誤りがあります。 バイト数はベース名 ◎◎ 桁固 定、拡張子 △△ 桁固定です。	記述したファイル名の桁数が左記の規定を満たしていま せん。要領(案)の規定に従い、正しいファイル名を半角 文字記述して下さい。

27	ファイル名に誤りがあります。 バイト数はベース名 ◎◎ 桁固 定、拡張子 △△ 桁以上 ◇◇ 桁以内です。	記述したファイル名の桁数が左記の規定を満たしていま せん。要領(案)の規定に従い、正しいファイル名を半角 文字記述して下さい。
28	ファイル名に誤りがあります。 バイト数はベース名 ◎◎ 桁以 上 △△ 桁以内、拡張子 ◇◇ 桁固定です。	記述したファイル名の桁数が左記の規定を満たしていま せん。要領(案)の規定に従い、正しいファイル名を半角 文字記述して下さい。
29	ファイル名に誤りがあります。 バイト数はベース名 ◎◎ 桁以 上 △△ 桁以内、拡張子 ◇◇ 桁以上 ○○ 桁以内です。	記述したファイル名の桁数が左記の規定を満たしていま せん。要領(案)の規定に従い、正しいファイル名を半角 文字記述して下さい。
30	記入された値は TECRIS コード 表に含まれていません。	発注者機関コード等の項目に入力された値が TECRIS コ ード表と一致しません。TECRIS コード表にある値を記入 して下さい。
31	記入された値は CORINS コード 表に含まれていません。	発注者コード等の項目に入力された値が CORINS コード 表と一致しません。CORINS コード表にある値を記入して 下さい。
32	記入された値は住所コード表 (LASDEC地方公共団体コード6 桁の上5桁)と一致しません。	住所コードに入力された値が住所コード表(LASDEC 地方 公共団体コード 6 桁の上 5 桁)と一致しません。住所コー ド表にある値を記入して下さい。
33	記入された値は住所コード表と 一致しません。	住所コードに入力された値が住所コード表と一致しません。住所コード表にある値を記入して下さい。
34	住所コード[○○○○○](名称: △△)の「住所」が記載されてい ません。	住所コード表に対応した市区町村名が<住所>の一部に記載されていません。住所コード表に対応した値を記載して下さい。
35	指定されている納品ファイル (△△)がフォルダ(◎◎)に存 在しません。(XML 或いはファイ ル、フォルダ名を確認して下さ い)	管理ファイル(例:REPORT.XML)に記述した納品ファ イルが納品フォルダに存在していません。XML に記載し たファイル名が実際の納品フォルダに存在しているかを 確認して下さい。
36	成果品内の DTD ファイル(◎ ◎)の内容が、検査する対象要領 の DTD ファイル(△△)と一致 しません。	成果品に格納されている DTD ファイルの内容と CS-GV が保有している DTD ファイルの内容に差異があります。 DTD が古いか、DTD の記述内容が変更された可能性があ ります。最新の DTD を使用して下さい。
	XML ファイル(◎◎)の XML 構成に誤りがあります。XML フ ァイルを確認して下さい。	XMLの記述に誤りがあり、DTDに記載された規定と一致 していません。 通常は、以下のような内容も同時に表示されます。
37		XML ファイルに誤りがあります。 ファイル名:file:///C:/(中略)REPORT.XML エラーコード:-1072896764 行:50 桁:1
		アーダ:<報告書オリジナルファイル情報> 理由:無効な文字で名前が始まりました。 XML ファイルが DTD の規定通りに作成されているかを 確認して下さい。

38	「XMLファイルに誤りがありま す。… (中略) …理由:DTD また はスキーマによると、要素のコ ンテンツが無効です。」	XML ファイルの内部の構造が適用要領(案)で定められて いる内容と異なるため、検査できずに本エラーを表示しま す。 XML 内に必要な記述が抜けている、必須項目の行が抜け ている、括弧""が消えてしまっている等が考えられます。
39	外部 XML ファイル(◎◎)が存 在しない為、データを参照する 事が出来ません。	 次の場合にエラーを表示します。 ・打合せ簿に指定している関連資料(PHOTO.XML、 DRAWINGS/F.XML)が存在しない ・地質データで関連した XML ファイル(BEDnnnn.XML、 GRNDTST.XML、TSnnnnn.XML等)が存在しない この場合、関連データの指定が正しいか確認して下さい。
40	【注意】ファイルの最大サイズ を超えています。 最大サイズは(△△)MB以下で す。	納品ファイルのサイズが、環境設定のファイルサイズ設定 より大きい場合、表示されます。
	緯度経度関係メッセージ	
41	緯度、経度が岐阜県の範囲を超 えています。岐阜県の領域の範 囲は以下のとおりです。 緯度:0350802~0362754 経度:1361635~1373911	経度緯度が岐阜県の範囲を超えています。 正しい日本の範囲の緯度、経度を記述して下さい。 (西、北、南の座標も同様のメッセージです。)
42	「西側と東側」「北側と南側」の 座標を入れ間違えている可能性 があります。確認の上、記入して 下さい。	西側境界座標経度の値が東側境界座標経度の値より小さいです。 西側境界座標経度の値と東側境界座標経度の値を確認し て下さい。
43	住所コードの範囲と境界座標範 囲が一致しません。	「住所コード」に相当する都道府県市区町村の座標範囲 と、緯度経度の座標範囲を比較し、範囲が1つも交わって いません。 住所コードまたは座標が正しいか確認して下さい。
	報告書関係メッセージ	
44	報告書ファイル名 (REPORTnn.PDF)のnnと報 告書オリジナルファイル名 (REPnn_mm.XXX)のnnが一致 していません。	報告書ファイル名とオリジナルファイル名の整合性が合わない場合エラーとします。 (例:REPORT01.PDFのオリジナルファイル名に REP03_01.PDFを使用している場合、報告書番号が異なるためエラーを出します。) 正しい報告書ファイル名とオリジナルファイル名の組み合わせで記述して下さい。
	打合せ簿関係メッセージ	
45	下位(もしくは上位)打合せ簿シ リアル番号に指定されているシ リアル番号が存在しません。	下位打合せ簿(もしくは上位打合せ簿)のシリアル番号の 指定が間違っています。シリアル番号を確認し、正しいシ リアル番号を記述して下さい。
	台帳関係メッセージ	
46	同様の記述が INDEX_C.XML の"台帳オリジナルファイルフォ ルダ名"にありません。	REGISTER.XML に記述されるサブフォルダ名は、 INDEX_C.XML に同様のフォルダを記述する必要があり ます。 REGISTER.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_C.XML にも記述するようにして下さい。
47	同様の記述が INDEX_EC.XML の"台帳オリジナルファイルフォ ルダ名"にありません。	同上 REGISTER.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_EC.XML にも記述するようにして下さい。

48	 [着手前写真ファイル名] <着手前写真ファイル名>PRE- PIC.JPG<!--着手前写真ファイル<br-->名> 指定されている納品ファイル (PRE-PIC.JPG)がフォルダ (REGISTER)に存在しません。(XML或いはファイル、フ ォルダ名を確認して下さい) 	REGISTER.XML に 記 述 さ れ る PRE-PIC.JPG が REGISTER フォルダ内に存在しません。PRE-PIC.JPG を REGISTER フォルダ内に格納してください。
49	 [完成写真ファイル名] <完成写真ファイル名>POST-PIC.JPG<!--完成写真ファイル名</li--> 指定されている納品ファイル (POST-PIC.JPG)がフォルダ (REGISTER)に存在しません。(XML或いはファイル、フォルダ名を確認して下さい) 	REGISTER.XML に記述される POST-PIC.JPG が REGISTER フォルダ内に存在しません。POST-PIC.JPG をREGISTER フォルダ内に格納してください。
50	[施設名称] <施設名称>○○○ 施設名称 INDEX_○.XML内に記述されている何れの「施設名称」とも 一致しません。	REGISTER.XML に記述される「施設名称」は、INDEX_ 〇.XML に同様の「施設名称」を記述する必要があります。 INDEX_〇.XML にも記述するようにして下さい。
	工事その他資料関係メッセージ	
51	同様の記述が INDEX_C.XML の"その他オリジナルファイルフ ォルダ名"にありません。	OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名は、 INDEX_C.XML に同様のフォルダを記述する必要があり ます。
		OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_C.XML にも記述するようにして下さい。
52	同様の記述が INDEX_EC.XML の"その他オリジナルファイルフ ォルダ名"にありません。	OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_C.XMLにも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_EC.XMLにも記述するようにして下さい。
52 53	同様の記述が INDEX_EC.XML の"その他オリジナルファイルフ ォルダ名"にありません。 同様の記述が INDEX_MC.XML の"その他オリジナルファイルフ ォルダ名"にありません。	OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_C.XML にも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_EC.XML にも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_MC.XML にも記述するようにして下さい。
52 53	同様の記述が INDEX_EC.XML の"その他オリジナルファイルフ ォルダ名"にありません。 同様の記述が INDEX_MC.XML の"その他オリジナルファイルフ ォルダ名"にありません。 図面関係メッセージ	OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_C.XMLにも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_EC.XMLにも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_MC.XMLにも記述するようにして下さい。
52 53 ■ 54	同様の記述が INDEX_EC.XML の"その他オリジナルファイルフ ォルダ名"にありません。 同様の記述が INDEX_MC.XML の"その他オリジナルファイルフ ォルダ名"にありません。 図面関係メッセージ 追加対象工種-数値に記載があり ません。	 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_C.XMLにも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_EC.XMLにも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_MC.XMLにも記述するようにして下さい。 追加対象工種・数値に、値が記述されていません。 基準(案)・要領(案)で規定されている以外の<対象工種・数値 >を使用する場合は、必ずその値を<追加対象工種・数値>に 記入する必要がありますので、記述して下さい。
52 53 ■ 54 55	 同様の記述が INDEX_EC.XML の"その他オリジナルファイルフ オルダ名"にありません。 同様の記述が INDEX_MC.XML の"その他オリジナルファイルフ オルダ名"にありません。 図面関係メッセージ 追加対象工種・数値に記載があり ません。 図面種類に誤りがあります。図 面種類は ◎◎ です。 	 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_C.XMLにも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_EC.XMLにも記述するようにして下さい。 同上 OTHRS.XML に記述されるサブフォルダ名を、 INDEX_MC.XMLにも記述するようにして下さい。 追加対象工種・数値に、値が記述されていません。 基準(案)・要領(案)で規定されている以外の<対象工種・数値> を使用する場合は、必ずその値を<追加対象工種・数値>に 記入する必要がありますので、記述して下さい。 ファイル名の図面種類が基準(案)に規定された図面種類、 あるいは追加図面種類の略語と一致しません。 基準(案)・要領(案)に規定された図面種類、或は追加 図面種類の略語を記述して下さい。

57	◎◎に対する「対象工種·数値」 に記載がない為、図面種類の検 査を行うことが出来ません。	<図面ファイル名>の3,4桁目のアルファベットは図面種類 を表しますが、使用することが可能な図面種類は、工種ご とに変化します。本エラーは各<図面ファイル名>に対する <対象工種・数値>が未記入のため発生します。 相応しい工種番号をそれぞれの<対応工種・数値>に記入し て下さい。
58	図面ファイルと SAF ファイルの 名称が一致しません。	8 桁目までの図面ファイル名称と SAF ファイル名称が一 致していません。8 桁目までの図面ファイル名称と SAF フ ァイル名称を合わせて記述して下さい。
59	ラスタファイルの名称が基準に 沿っていません。	7 桁目までの図面ファイル名称とラスタファイル名称が一 致していません。7 桁目までの図面ファイル名称とラスタ ファイル名称を合わせて記述して下さい。
60	記述されているラスタファイル 名の数と一致しません。	記述されているラスタファイル名の数と、実際のラスタフ ァイル数が一致しません。正しいラスタファイル数を記述 して下さい。
	写真関係メッセージ	
61	工事情報にデータの記述があります。	平成15年度以前に策定されたPHOTO.XMLには、工事 情報の記入欄が存在します。 写真単体での納品を想定して用意された項目であり、 INDEX を含む通常の電子納品成果品では、記入の必要が ない情報です。 表示された場合は、PHOTO.XMLの作成方法を見直して 下さい。
62	値が指定されていません。撮影 年月日 は必須入力です。	国土交通省平成18年1月以降の要領(案)では、撮影年 月日が必須と決められています。撮影年月日が入力されて いない場合、エラーとなります。 撮影年月日を入力して下さい。
63	写真·大分類が'工事'、写真区分が '品質管理写真'もしくは'出来形 管理写真'の場合は必須記入で す。	写真の大分類が工事、写真区分が品質管理写真もしくは出 来形管理写真の場合、工種は必須入力となります。 この場合、工種を必ず入力して下さい。
64	写真・大分類が'工事'、写真区分が '出来形管理写真'の場合は必須記 入です。	写真の大分類が工事、写真区分が'出来形管理写真の場合、 種別は必須入力となります。 この場合、種別を必ず入力して下さい。
	地質関係メッセージ	
65	コード1次、コード2次、コー ド3次のいずれか(もしくは全 て)の値が緯度経度情報から算出 される値と異なります。	BEDnnnn.XML に記述されるコード1次、コード2次、 コード3次の値は、緯度、経度情報より、決まった計算式 で算出されます。これらの値が正しくありません。 計算式に関しては、要領(案)を参照し、正しく記述して 下さい。
66	「使用する X 軸番号」または、 「使用する Y 軸番号」は「軸番 号」に記入されている値を記入 して下さい。	TS*.XML 内の<使用する X 軸番号>もしくは<使用する Y 軸番号>にて発生するエラーで、記入されている値が、<軸 番号>に記入されていないため発生します。 <軸番号>に値を記述して下さい。
67	【注意】最終深度は総掘進長以 下でなければなりません。ただ し、最終深度で標準貫入試験等 の試験を実施している場合は問 題ありません。	記述された 最終深度の値が総掘進長の値より大きい場合 に表示されます。ただし、最終深度で標準貫入試験等の試 験を実施している場合は問題ありません。 最終深度の値と総掘進長の値を確認し、正しい値を記述し て下さい。

68	「デジタル試料供試体写真ファ イル名」に記入されているファ イル名が要領(案)の命名規則に 従っていません。	ファイル名の命名規則に合っていません。 ファイル名を要領(案)の規定通りに修正して下さい。
69	【注意】GRNDTST.XML にデー タ シート 交 換 用 デ ー タ (TS*.XML)の記載がないためチ ェックを行っていません。 TS*.XML がない場合はエラー ではありません。	GRNDTST.XML にデータシート交換用データ(TS*.XML) の記載がない場合に表示されます。 GRNDTST.XML の記載を確認して下さい。TS*.XML が 元々存在しない場合はエラーではありません。
70	チェックを行っておりません。 GRNDTST.XML に記載されて いる試験コード(◎◎)に該当す る様式で記述されていません。	TS*.XML が規定の試験コードの様式(DTD)に作成され ていないため、チェックできません。 正しく TS*.XML を作成して下さい。
71	チェックを行っておりません。 GRNDTST.XML に試験コード が記述されていません。	GRNDTST.XML 内の TS*.XML に対する<試験コード>に 値が記述されていないため、発生するエラーです。 <試験コード>に相応しいコードを記述して下さい。
72	 ○○ はファイル名の試料連番 と一致しません。 TSnnnmmm.XML の nnn と 同じ値を記入して下さい。 	試料連番が TSnnnmmm.XML の nnn の値と一致してい ない場合に発生します。 TSnnnmmm.XML の nnn と同じ値を記入して下さい。
73	GRNDTST.XML に記述されて いる◎◎に対応する「○○」の内 容と一致しません。	 要領(案)ではGRNDTST.XMLに記入した「試験者」が TS001001.XMLに記入された「試験者」と一致する必要があります。 この両者の値が一致していません。 一致した値を記入して下さい。
74	連番部分がフォルダ名の連番と 一致しません。	電子土質試験結果一覧表ファイル名の連番部分と、TEST フォルダ内のフォルダの連番部分が一致していません。 (例:BORING¥TESTの中のフォルダ名称がSIT0001で、 電子土質試験結果一覧表ファイル名がSTB0002.PDFの場 合) 一致した値を記入して下さい。
	測量関係メッセージ	
75	"測量区分"、"測量成果区分"のフ オルダの組み合わせが測量情報 管理ファイル(SURVEY.XML) の"測量記録フォルダパス名"、" 測量成果フォルダパス名"及び" その他データフォルダパス名"に 存在しません。	測量の地形、路線等のサブフォルダの XML に記述される 測量区分、測量成果区分或は測量細区分のフォルダの組み 合わせが測量情報管理ファイル (SURVEY.XML) にある "測量記録フォルダパス名"、"測量成果フォルダパス名"に 記述されていません。 測量成果フォルダパス名を記述して下さい。
76	"測量区分"、"測量成果区分"のフ オルダの組み合わせが測量情報 管理ファイル(SURVEY.XML) の"測量記録フォルダパス名"、" 測量成果フォルダパス名"に存在 しません。	測量の地形、路線等のサブフォルダの XML に記述される 測量区分、測量成果区分或は測量細区分のフォルダの組み 合わせが測量情報管理ファイル (SURVEY.XML) にある "測量記録フォルダパス名"、"測量成果フォルダパス名"に 記述されていません。 測量成果フォルダパス名を記述して下さい。
77	"測量区分"、"測量成果区分"及び "測量細区分"のフォルダの組み 合わせが測量情報管理ファイル (SURVEY.XML)の"測量記録フ ォルダパス名"、"測量成果フォル	測量の地形、路線等のサブフォルダの XML に記述される 測量区分、測量成果区分或は測量細区分のフォルダの組み 合わせが測量情報管理ファイル (SURVEY.XML) にある "測量記録フォルダパス名"、"測量成果フォルダパス名"に 記述されていません。

	ダパス名"及び"その他データフ オルダパス名"に存在しません。	測量成果フォルダパス名を記述して下さい。
78	"測量区分"、"測量成果区分"及び "測量細区分"のフォルダの組み 合わせが測量情報管理ファイル (SURVEY.XML)の"測量記録フ ォルダパス名"、"測量成果フォル ダパス名"に存在しません。	測量の地形、路線等のサブフォルダの XML に記述される 測量区分、測量成果区分或は測量細区分のフォルダの組み 合わせが測量情報管理ファイル (SURVEY.XML) にある "測量記録フォルダパス名"、"測量成果フォルダパス名"に 記述されていません。 測量成果フォルダパス名を記述して下さい。
79	「測量区分」が「基準点測量」「水 準測量」以外の場合は「99」以外 を記入することはできません。	等級の値に誤りがあります。 「測量区分」が「基準点測量」「水準測量」以外の場合は 「99」を記述して下さい。
80	「測量区分」が「◎◎」の場合は 指定できる値は「△△」のいずれ かです。	 等級の値に誤りがあります。 「測量区分」が「基準点測量」の場合は「10~14、21~24、 99」のいずれかを記述して下さい。各種測量区分の関係は 要領案を確認して下さい。
81	対応するデータ「〇〇」が成果 品中に存在しません。	対応するデータが成果品中に存在しません。 対応するデータの測量成果情報を納品・記述して下さい。
	機械設備工事編関係メッセージ	
82	機器コードの記述が合っていま せん。10から14桁の半角英数 字、[機器コード]が発生しない 場合は「ZZ」を記入して下さい。	機器コードの入力に誤りがあります。 10から14桁の半角英数字、 [機器コード]が発生しない 場合は「ZZ」を記入して下さい。
83	「台帳フォルダ名」が未記入の 場合は「0」で固定です。	<基礎情報>の<台帳フォルダ名>が未記入の場合は、必ず 「0」を記入して下さい。
	官庁営繕関係メッセージ	
84	 ○○ にデータの記述があります。 電子成果物の有無が「0」の場合は記述の必要はありません。 	官庁営繕の管理ファイルには対象のファイルを電子納品 するか否かを設定する要素<電子成果物の有無>が存在し ます。 この値が「0」の時、電子納品しないということになります。 にもかかわらず、図面ファイル名等に何らかの記述が存在 する場合に発生します。 電子成果物の有無が「0」の場合は、図面ファイル名等に何 も記述しないで下さい。
85	【注意】インデックスファイル の施設識別 (建築物) コードと一 致しません。	業務/工事管理ファイルに記載のある施設識別(建築物)コ ードと、図面管理ファイルに記載のある施設識別(建築物) コードが一致しません。 正しい値かどうか確認してください。

7.3 PDF チェック

No	エラーメッセージ	原因と対処
1	◎◎ページ目が A4 縦ではあり ません。	PDFファイルにA4縦ではないページが含まれています。 A4縦で作成して下さい。
2	フォントが埋め込まれている か、もしくは特殊なフォントが 使用されています。	PDF ファイルにフォントが埋め込まれています。 フォントの埋め込みをしないようにして下さい。
3	しおりが存在しません。	しおりが作成されていません。 しおりを作成して下さい。
4	リンクされていないしおりが存 在します。	リンクされていないしおりがあります。 しおりとページのリンクを作成して下さい。
5	サムネイルが存在しません。	サムネイルを作成して下さい。
6	セキュリティが設定されていま す。 その為、他のチェックは実行で きませんでした。	セキュリティ (パスワード) が設定されています。 セキュリティを解除して下さい。
7	最初に開かれるページが、◎◎ ページになっています。	ファイルを開くと、最初に表示されるページが1ページ 目以外になっています。 最初に表示されるページを1ページ目に設定して下さい。
8	最初に開かれるページの倍率 が、◎◎になっています。	ファイルの表示倍率が 100%ではありません。 表示倍率を 100%に設定して下さい。
9	ファイル(〇〇)の読込みに失 敗しました。	ファイルが壊れている場合が考えられます。 ファイルが壊れていないか確認して下さい。
10	チェック対象となるファイルが 存在しません。	成果品に報告書 PDF ファイルが含まれていません。 報告書 PDF ファイルがあるかを確認して下さい。 要領(案)では、報告書(REPORT)フォルダに格納す る PDF ファイルのみ作成規定を設けており、それ以外の フォルダに PDF ファイルが格納されていても、チェック の規定がないため、チェックを行いません。ただし、官庁 営繕の成果品場合は、この限りではありません。

7.4 CAD チェック

No	エラーメッセージ	原因と対処
1	【注意】線種 「○線」、「△線」 が使用されています、正しい線 種は「実線」です。	基準(案)で規定されていない線種、またはユーザー定義 の線種を使用しています。 ユーザー定義の線種の場合は、線種ピッチが表示されます。 問題ないか受発注者間で協議して下さい。
2	○種類の線幅が使用されてい ます(△△mm,△△mm,…)。	要領(案)では、線幅は3種類とすると規定されています。 4種類以上の線幅が使われている場合、このエラーが発生 します。線幅を3種類に変更して下さい。
3	線幅 「ユーザー定義線幅 △ △ (△△mm)」が使用されてい ます。	要領(案)で規定された線幅に変更して下さい。
4	線の太さが1:2:4の比率に なっていません。	要領(案)では、線の太さの比率は 1:2:4 と規定されており、それ以外の比率の場合、このエラーが発生します。太さの比率を 1:2:4 に変更して下さい。
5	【注意】色 「○」が使用され ています。正しい色は「◎」で す。	要領(案)の規定以外の線色、またはユーザーが定義した 線色を使用しています。 ユーザー定義の線色の場合は、線色の RGB が表示されま す。 問題ないか受発注者間で協議して下さい。
6	禁則文字(横/縦) 「◎△□」に 禁則文字「△」が使用されてい ます。	要領(案)の規定で使用してはいけない文字(禁則文字)が使用されています。禁則文字を使用しないように変更して下さい。
7	 1) 左側の余白 (○○mm) が不 足しています。 2) 要素が用紙外 (○側) にあり ます。 	 図面輪郭線から、用紙との間の余白が 20.0mm 以下に 設定されている、もしくは余白になんらかの要素が描かれ ている場合、このメッセージが表示されます。 ただし、図面サイズを表す用紙枠線上に、直線または折れ 線要素が重なって(許容範囲 0.0001mm)いた場合は、この エラーが発生しませんが、用紙枠線が規定の図面サイズと 一致しない場合は、このエラーが発生します。 図面輪郭線外(20.0mm)に要素がある場合、このエラー が発生します。 余白を調整して下さい。
8	用紙サイズが〇〇です。	用紙サイズが規定サイズの A1 以外、フリーサイズ等の場合、このエラーが発生します。 規定のサイズに修正して下さい。
9	レイヤ名 [レイヤ名] は 基 準(案)・要領(案)のレイヤ名に適 していません。	要領(案)に規定されていないレイヤ名を使用しています。 正しいレイヤ名を使用して下さい。 追加レイヤの場合は、XML に記述しておく必要がありま す(ただし測量フォルダ内の測量図面は追加レイヤを使用 できません)。 また、AutoCAD から変更する場合は、0 レイヤが出力され ることがありますので、出力されない設定をした上、変換 を行って下さい。
10	新規レイヤ [レイヤ名] が 使用されていません。	XML に追加レイヤを記述したにもかかわらず、実際図面 にこの新規レイヤが使用されていません。 新規(追加)レイヤについて、図面の中の使用状況を確認 して下さい。

No	エラーメッセージ	原因と対処
11	レイヤ名 [レイヤ名] は新 規レイヤとして使用されてい ます。	エラーではありません。 XML に記述した新規 (追加) レイヤが正しく図面に使用さ れていることを示します。
12	外枠のレイヤ(TTL 関連)があ りません。	図面レイヤに、TTLレイヤが使用されていない場合、こ のエラーが発生します。 TTLレイヤは必須ですので、TTLレイヤを作成の上、図面 の輪郭線を設けて下さい。
13	【注意】重複した要素がありま す。	重複した要素があります。 問題ないか受発注者間で協議して下さい。
14	【注意】連続するショートベク トルがあります。	連続するショートベクトルがあります。 問題ないか受発注者間で協議して下さい。
15	【注意】背景と同色の要素があ ります。	背景と同色の要素があります。 問題ないか受発注者間で協議して下さい。
16	【注意】縦書きフォントを横書 きで使用している文字があり ます。	縦書きフォントを横書きで使用している文字があります。 問題ないか受発注者間で協議して下さい。
17	選択された設計種類には指定 された図面種類を持つものが ありません。(協議事項による 追加の場合はNGではない可能 性があります) <このファイルの内容の検査は 行われませんでした>	指定された設計種類に、ファイル名に記述された図面種類 が存在しない場合、チェック基準がありませんので、この メッセージが表示されます。 ファイル名に記述した図面種類が正しいかを確認して下さい。 ただし、受発注者の協議で決めた図面種類であれば、この メッセージを無視して下さい。
18	図面のオープンに失敗しまし た。	図面ファイルが開きません。 図面ファイルの形式やファイルの破損状況を確認して下さ い。
19	チェック対象となるファイル が存在しません。	P21、SFC、P2Z、SFZ ファイルが成果品に含まれていな い場合、このメッセージが表示されます。
20	チェックを行っておりません。	以下の条件の場合、CAD チェックは行われません。 ・DRAWING、DRAWINGS、DRAWINGF フォルダが存 在しない場合 ・営繕成果品の場合

7.5 日付チェック

No	エラーメッセージ	原因と対処
1	[(ファイルパス)¥(ファイル 名)]は、工期外に作成されたフ ァイルです。	 INDEX*.XML に記載されている工期外に作成されたファイルです。 (例:INDEX_C.XML の工期開始日・終了日が「2013-05-01」~「2013-7-31」の場合、ファイル更新日時が 2013年9月20日だと、工期範囲外のためエラーとなります。) 工期外のファイル更新日時で問題ないか、確認して下さい。
		 ※環境設定では、許可する範囲を以下の3種類から選択できます。 ①「工期範囲内のみ許可する」 ②「工期範囲内と工期後を許可する」 ③「工期範囲内と工期前を許可する」
2	[(ファイルパス)¥(XXX.JPG)] は、Exif 情報と更新日付が一致 しません。	成果品内のJPGファイルについて、ファイル更新日時と Exif 情報(JPGファイル内部で持つ撮影年月日情報)に 差異があります。 写真撮影後にファイルを編集した可能性がありますの で、問題ないか、確認して下さい。
3	[(ファイルパス)¥(XXX.JPG)] は、Exif 情報の更新日付が確認 できません。	成果品内のJPGファイルについて、ファイル更新日時と Exif 情報(JPGファイル内部で持つ撮影年月日情報)が 存在しないため、ファイル更新日時との比較ができません。 問題ないか、確認して下さい。

岐阜県電子納品チェックソフト

User's Manual

Version2

岐阜県

*無断で複写、複製することを禁じます。